

I 単純集計表

1 単純集計表（こども）

I 平成12（2000）年12月につくられた『川崎市子どもの権利に関する条例』についてお聞きします。

Q1 川崎市子どもの権利に関する条例を知っていますか。（○は1つ）

	件数	%
1 知っている	86	17.8%
2 聞いたことはあるが内容はよくわからない	203	41.9%
3 知らない	187	38.6%
無回答	8	1.7%
合計	484	100.0%

Q2 川崎市子どもの権利をふだんどのような方法で見たり聞いたりしますか。（あてはまるものすべてに○）

	件数	%
1 学校の先生の話	154	53.3%
2 施設の職員の話	11	3.8%
3 親や友だちの話	17	5.9%
4 学校で配布されたパンフレット	173	59.9%
5 川崎市ホームページ	29	10.0%
6 ポスター	60	20.8%
7 ちらし	35	12.1%
8 新聞、テレビなど	25	8.7%
9 その他	11	3.8%

（無回答=4、N値=289）

【その他】

- ・夏に市民館に映画を見に行ったとき、映画の前に流れたビデオを見て（15歳）
- ・塾の先生（12歳）
- ・映像（16歳）
- ・ニュースアプリで（17歳）
- ・総合的な学習（13歳）
- ・川崎市のアート
- ・スポーツに関してネットで調べた際見ました（17歳）
- ・塾のテキスト（11歳）

Q3 次の川崎市の取組で知っているものは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

	件数	%
1 かわさき子どもの権利の日	139	28.7%
2 川崎市子ども会議	242	50.0%
3 川崎市人権オンブズパーソン	103	21.3%
4 川崎市子どもの権利委員会	47	9.7%
5 子どもの権利に関する行動計画	20	4.1%
6 一つも知らない	141	29.1%

（無回答=18、N値=484）

Q4-1 7つの子どもの権利のうち、自分にとって大切だと思うものはありますか。あてはまるものを最大3つまで選び、守られていないと思う順にその番号と理由を書いてください。

1 番目

	件数	%
1 安心して生きる権利	190	39.3%
2 ありのままの自分である権利	118	24.4%
3 自分を守り、守られる権利	49	10.1%
4 自分を豊かにし、力づけられる権利	13	2.7%
5 自分で決める権利	40	8.3%
6 参加する権利	20	4.1%
7 個別の必要に応じて支援を受ける権利	7	1.4%

（無回答=41、N値=484）

2 番目

	件数	%
1 安心して生きる権利	33	6.8%
2 ありのままの自分である権利	99	20.5%
3 自分を守り、守られる権利	63	13.0%
4 自分を豊かにし、力づけられる権利	20	4.1%
5 自分で決める権利	63	13.0%
6 参加する権利	10	2.1%
7 個別の必要に応じて支援を受ける権利	18	3.7%

（無回答=178、N 値=484）

3 番目

	件数	%
1 安心して生きる権利	16	3.3%
2 ありのままの自分である権利	31	6.4%
3 自分を守り、守られる権利	41	8.5%
4 自分を豊かにし、力づけられる権利	27	5.6%
5 自分で決める権利	50	10.3%
6 参加する権利	29	6.0%
7 個別の必要に応じて支援を受ける権利	42	8.7%

（無回答=248、N 値=484）

【選んだ理由】

1 安心して生きる権利

小学生世代

- ・やっぱり安全に生きていくことが切だと思ったから（他 51 件）
- ・人生で 1 番大切なのは「生きる」だから（他 6 件）
- ・ないと生きられないから（他 1 件）
- ・人は何もしばられず自由にすごすことが思い出になるから
- ・差別を受けないことや安心
- ・安全に生活をしていけることはこれからの未来にもつながることだと思うので大切だと思います（他 23 件）
- ・事件などが発生しないため
- ・愛情と理解をもっと育てられることで、子供も安心して過ごせるから（他 4 件）
- ・心配しょうだから
- ・親から大切にされると、友だちを大切にできるから
- ・子どもから大人になったとき回りに助けがないと困るから
- ・自分の家が好きだから
- ・自分の意見は大切だから
- ・子どもが子供らしくいられることは大切だと思うからです

中学生世代

- ・愛情と理解を感じられてはじめて、成長できると思うから
- ・安心・安全に生きることは命にもつながるから
- ・子どもが自分らしくあるためには環境が大切だと思うから
- ・川崎市は 1 番治安の悪い市だから
- ・安心して暮らすことができるというのは生きていく上で大切だと思う
- ・差別を受けていたら安心して生活できないから
- ・未成年でまだ何も一人でできないから
- ・私は家にいるとき安心して生きられなかったもので、自分が殺されるかもと怖がることなく生活できる場所はあってほしいと思います
- ・子供のころから、ストレスのない生活を送ることで、立派な大人になると思うから
- ・そのように育てられなかった場合、人を信用できなくなって引きこもりになって楽しく、幸せな人生が送れなくなるかもしれない
- ・虐待をなくしてほしいから
- ・きちんとした大人になれるから

・最近だと育児放棄などが相次いでいることがあると思います。そんな中で子供達をどうやってやれば安心した生活が送れるのかどうしたら未来に希望が持てるのかなどさまざまある中で生きていかなければならないからです
高校生世代

- ・子どもには愛情と理解は不可欠だと思う（他 3 件）
- ・優しい気持ちになるからです
- ・子どもは大人が守ってあげないといけないから
- ・安全・安心に過ごせる環境は人間にとって絶対必要だと思うから（他 24 件）
- ・人がありのままに生きる土台であるから（他 3 件）
- ・余裕をもつことはいろいろな面で重要だと思ったから
- ・過去で、日本は戦争で負けました。そこから、日本はこれ以上無駄な犠牲者を出さないと近い、そこから現在、日本は安全な国で世界でも信頼されている国です。それを壊しては、過去で学んだことが無意味なので、過去の人々にも申し訳ないと思います
- ・ダメな所で受入れ、肯定されていくことで、自己肯定感が育つと思ったから
- ・理解してくれるのはうれしいことだから
- ・親や先生にとわず子どもが成長していくためには、大人のたいおうやかんきょう作りが必要になる。周りを気にしながらずっと個性も失われていってしまう、と思うからです
- ・精神的安心は世の中をよりよくする原動力となるから
- ・個人の自由が大切だと思った
- ・自己肯定をできる子に育つと思うから
- ・親に守られて生活できる
- ・「生まれてきたい」と思って生まれてきたわけではないのに親から見離されたり、安心して過ごせないのは無責任だと思うから
- ・子供は親に左右されやすいから、模範となるような行動をしなければいけないと思っているから

2 ありのままの自分でいる権利

小学生世代

- ・ありのままの自分でいなければつかれてしまうから（他 16 件）
- ・自分の人生だから
- ・ホッとできる場所でたのしくあそんだりできるから（他 4 件）
- ・自分をこうかいしてしまうから。
- ・この条例があれば、差別が無くなると思うから（他 1 件）
- ・外では声を出して話せないから。
- ・休んだりできなかつたら人は壊れるんだと思いました（他 1 件）
- ・みんなで楽しく遊びたいから
- ・一人一人の個性が大切だからです（他 35 件）
- ・友だちに気をつかうことなく、遊ぶことができる
- ・子供は親の管理下だからという理由で自分の自由がなくなるのはおかしいから（他 2 件）
- ・友達と楽しく遊べるから。
- ・子どもの意見をとりいれることは大切だと思うから
- ・クラスでわたしはあまりめだたないんですがじゅくや家だとあかるく話せます。
- ・世の中が平等になるようになってほしいから。
- ・人権がよくニュースとかで出るから
- ・みんなが楽しく生きられるから
- ・他の人との違いを支え合って生きていけるから（他 9 件）
- ・秘密が守られて、自分が大切だと思うことができるから。これからも大切にしていきたい。

中学生世代

- ・自分が自分らしくいられる場所があるといいと思うし、自分なりに表現して、尊重していくことが大事だと思うからです（他 25 件）
- ・ほっとできる場所で楽しく遊べるのはよいことだから
- ・体を休ませるのは大事だから（他 5 件）
- ・自分の気持ちをがまんして伝えないなどあつてはならないから（他 3 件）
- ・子どもも大人にかかわらず大切だと思うから（他 8 件）
- ・自分にとって大切な場所がある
- ・100 人いるなら 100 人分 100 個の個性があるのにそれが尊重される人とされない人がいるのはおかしい(他 23 件)
- ・自分に好きなことを自由にやりたいから（他 3 件）
- ・プライバシーが守らないと安心できないから（他 4 件）
- ・人には向き不向きがある。なにかできなくたって他にできることがあると思う。
- ・自分が周りの子と違うところがたくさんあって、周りに合わせなければならない時もあるけど、そのままの自分で、

向き合いたいから。（他 12 件）

高校生世代

- ・自分は何事をするにものんびりしていて、時間がかかるタイプだが、友人や家族がそれを理解してくれて生活を送れている。ありのままの自分である権利は重要だし周りの人の理解が必要だと思ったから（他 14 件）
- ・人に決められるのではなく、自分自身がしたいことをしたほうがいいため
- ・これがないことにはどうにもならない（他 1 件）
- ・生活を行う上で休息というものはとても大切なものであり、それを行うことに対する重要性を感じているから（他 1 件）
- ・愛情等は社会が働きかけなくても家庭によってもらえるところがあるが、個性が大切にされるには社会の空気によってかわるし、自分の意見をいったり自分で決められる「5」か「6」にもつながるから。（他 23 件）
- ・自分のしたい事を思うぞんぶん出来る社会、誰かに言われるままにするのではなく楽しむ社会を望んでいます。（他 3 件）
- ・居場所は大事だから
- ・子供の間は楽しく過ごすことが大事だと思う。
- ・心が落ちつくと思ってるからです。
- ・同調圧力の度が過ぎる事はいけないと思っているから
- ・自分を大切にできるから
- ・自分の存在を認めて欲しいからです。
- ・人と違う所があるからこそ今までにない発想が生まれたり物ができたりすると思うから。（他 7 件）
- ・安心できる場所がなかったり、秘密が守られなければ生きている気がしないから。（他 1 件）

3 自分を守り、守られる権利

小学生世代

- ・自分を守り、守られるのは、できたほうがよくて、できたほうがあんぜん（他 6 件）
- ・自分の意見が尊重されて、自分が考えているように物事が進むと、とてもうれしいし、自分の意見がみんなに伝わるのもうれしいから。（他 5 件）
- ・いじめなどが相談できたりすると安心できると思うから。（他 25 件）
- ・相談したりする所がなかったら自分の命もあぶないから
- ・自分や相手を大切にしたいから。
- ・生きていく中でもっとも大事だと思ったから（他 1 件）
- ・いたいのはいやだから
- ・子供が辛くなった時の逃げ場があればもし虐待をされたとしても心に余裕を持てるから（他 9 件）
- ・小学校のときにクラスメイトに嫌なことをされたことがあるから
- ・相談できたらすけてもらえるし自分の意見が大切にされるから（他 5 件）
- ・もしなにかがあったとき、自分が守られることが大事だから。
- ・7 と少しにている気がするけど分かりやすいし国のちがいや障がいでも差別されるのも守るに入ると思う
- ・自分で自分を守ったりするのは、役に立つから
- ・自分でかかえと、どんどん悪い方向へ向かってしまうから
- ・人からいじめられたり、体罰されたりしたままでは、よくないし、相談しないと解決できないこともあるからです。（他 1 件）
- ・守ったり、守られたりすることで安心感が得られるし、他の権利にもつながっていると思ったから

中学生世代

- ・皆が安心して学校にいけるようにするべきだから。
- ・命に関わる場合もあるから（他 1 件）
- ・どんなに幼くても一人の意見として尊重すべきだから。（他 6 件）
- ・いじめや虐待などが問題になっていると思うので、大事だと思った。（他 13 件）
- ・自分を守り、自愛していることは一番大切です。人生の基準です。
- ・こわいから
- ・いじめや虐待はあってはならないもので、自分を大切にすることなどにも繋がると思う（他 6 件）
- ・自分もつらいことがあったときに、それを相談することで、楽になれたから。（他 5 件）
- ・逃げてもいいと思えるとそれだけでも心の支えになるから。
- ・男女平等が今社会で言われているのでそこをもっと大切にしたい方いいと思うから。
- ・毎日心身ともに健康に生きることが何よりも大切であると思うから。
- ・個人的な内容をさらして、逮捕される人もいるから。（14 歳）
- ・自分を守れる環境があると（他人に対してもそんな気持ちになれると思うから大切だと思う
- ・これができないから皆困っている
- ・気づかない内に思い悩むことを、解消すべきだから。
- ・ぼうりよく反対
- ・守られないとその人が辛くなってしまうから
- ・ぎゃくたいや体罰は、子どもにとって、いやなことだから。（他 1 件）

高校生世代

- ・必要に応じて守ってもらえることは安心することだから。
- ・7つ全て大切だと思うが、命があることが前提になってくと思うから（他3件）
- ・いじめ、虐待、体罰などから逃れたり相談したり出来る。（他4件）
- ・もし辛い思いを経験したとしたら、それは一生の傷となるから。（他1件）
- ・周りにどう思われ見えていても自分が嫌ならそれは問題だと助けをもとめ、助けてもらった方が良い。相談だけでも変ることもあると思うからです。（他5件）
- ・個人の自由が大切だと思った
- ・他者に身体的自由や精神の自由を奪う権利はないから
- ・川崎市は川崎駅の方面を中心にそこの悪いイメージがついているのがじじつです。家庭中の環境をととのえることで一人一人がゆたかにすごせるのでは。
- ・人権で保証されてる以上、行政が守る必要があると思うから
- ・子どもは弱い存在であるからこそ、守られるべきであると思うから。
- ・いじめ・虐待・体罰はあってはならないと思うから。

4 自分を豊かにし、力づけられる権利

小学生世代

- ・子どもはお友達や人と遊んで学ぶこともあるので4番にしました。あと、自分に自信を持つことは非常に大事なことになるので勇気づけてあげたいです！！4番の内容は現代の子どもたちにとって一番大事な事だと思います！！SNS社会で人との関わりが軽薄になりつつあるのでやはりお友達や人の関わりで学ぶことはもっとも大切だと思います。（他14件）
- ・将来のためや、子どもの楽しいという気持ちのためにも、学んだり遊んだりということは必要（他1件）
- ・ひていることはよくないから
- ・人と人の関係を保つ中で大切なことが書いてあるから
- ・勉強だけでは学べないことがあるから（他1件）

中学生世代

- ・いろんな意見が言えたりすれば考える力がつくと思うから
- ・励まされるのは大切だと思うから（他4件）
- ・成長と自信は大人になったとき、かけがえのないものになると思うから（他3件）
- ・自分を成長させられるきっかけを1つ1つ大切にされないとこの個性だって伸びないしそこからの可能性もあるから
- ・成長することは大切なことだと思います。ずーっと立ち止まっていたら豊かな人生をおくれな。前に進む力をつけていくことが大切だと思うからです。
- ・自信がもともとあるなんて人はこの世には滅多に居ない。ほとんどが何かを懸命に取り組んで達成感や賞賛を得た時に積み重なるものであろう。それを経験しなければ、あるいは挫折感や非難を多く受ければ自信はなくなり、劣等感へと繋がります。これは精神が健康であるためには非常に重要なものであり、これが保障されなければ生きていくこと自体が苦となり、自暴自棄な考えに繋がると思います。
- ・学業や、運動に大きな影響を与えるから、応援は大事。
- ・やりたい時にやることが大切と思う

高校生世代

- ・励まされるとそれが自信となり前へ進むことができるから（他3件）
- ・自分の成長のために必要だから（他5件）
- ・自分のやりたいことは率先してやるべきだ
- ・自分を高め、視野を広げるために必要。
- ・やりたい人がやりたいことをやれるというのは大切
- ・グローバルな社会において活躍するには、4のような環境で生活するのが良いのではないかなと思うから。そのような環境が守られれば良いと思う。
- ・人間関係や友達とのつきあいがうまくできることに安心する(17歳)
- ・日本において協調性は大事だから。
- ・勉強することは大切だから。

5 自分で決める権利

小学生世代

- ・自分の気持ちややりたいことを尊重できて考えてもらえるから。（他2件）
- ・自分で自分のことを決めれるのは大事だから。（他11件）
- ・人よりも自分で決めたほうが、やる気や自信になるから（他10件）
- ・自分のことを自分で決められないと、不自由だから。（他9件）
- ・自分が大人になっても自分の考えをつたえられるようになるから（他2件）
- ・何もかも自分ではなくちがう人に決めさせるわけではなく、ちゃんと自分が「これがいい」と思うことが大切。もしくは、自分では、決められないことがあったなら、大人にたよる。（他2件）

- ・先生に言われてやるより自分で行動するほうがいいから
- ・そもそも憲法では自己決定権が認められており、子供には適応されないなどの事だとあまりにも理不尽極まりないから。
- ・2番とおなじで一人のいけんを大切にしている所。
- ・自分のことを好きに決められないと生活にふまんを感じるから。
- ・自分の事を自分で決める決断力が自分には足りないから。（他1件）
- ・自分で考えて決める事ができる歳になってきたと思うから。
- ・他人に全部決められてもつまらないと思ったから。（他6件）
- ・人にすべて決められるのは、辛いし・大変だから。（他3件）

中学生世代

- ・自分のことを自分で決めることで、自分を理解することができるから。（他5件）
- ・親などが全て決めるのではなくて、一人の人として物事を決める事は大事だと思う。
- ・当たり前自分のことは自分で決めているけど、実は大事だと思う。（他11件）
- ・自分のことを自分で決めることは責任感を重じている。（他1件）
- ・誰でも大人に強制されることなく自由に生きれることを保障されているから。他1件）
- ・自分なりの目標や自分の進路を見つけるうえでとても大事なことだと思ったから。自分の行きたい学校を自分の将来の夢で、様々な人からサポートしてもらいながら目指せるから。（他5件）
- ・自分のことを決めるときに、周りの人に助けられたことがあるから（他3件）
- ・逃げることも戦うことも食べることは生きること死ぬこと、全部自分が決めることだと思うから。
- ・自分の意見の拒否権は他人にはないから
- ・自分で決めたい事が沢山あるから。
- ・なんやかんやで自分の考え方があっても実践したことは少ないから
- ・自分が賛成できない意見に従いたくないから。
- ・自分で決められないとなると、何もできなくなるから。
- ・だれもが様々な意見を言ってほしいから
- ・自分で決められなかったら、1人ぼっちになるから
- ・中学2年生だから、自分のことは自分で決めることが多いから。
- ・大人に色々言われず自分で物事を決め行動するのは大事だと思う。

高校生世代

- ・責任を感じて何を決定するということを学べると思うから（他4件）
- ・自由権・自己決定権は尊重されるべきだと思うから（他6件）
- ・子どもであっても幾らかの責任を伴う自己決定権があるべきだが、そこには適切な情報提供が不可欠であるから。
- ・自分のしたい事、やりたい事を自分で決められることは大切だから
- ・自分の将来だから自分でしたいようにできるべき（他3件）
- ・自分の進路を決めるとき親の提案をききながら最後は自分で決めて今満足しているから（他5件）
- ・理由は、迷わず自分の意見を言えないとまず相手に言いたいことを伝えられないから
- ・選択肢があるのに自分で決められない、そもそもで強制的なのは意味虐待だと思うから。
- ・自分の意志を尊重し、周りに振り回されないことが大切だと思うから。
- ・自主性、（他人事になることを減らすことは人類の進歩に於て大切だから。
- ・学費・給食代など自分にかかるお金を自らはあくできるシステムをつくることで自分で自分を確立し、自かくをもてると思うから。
- ・他人に左右されることなく、自分で生きる道を決めたい（他4件）
- ・自分の生活だから

6 参加する権利

小学生世代

- ・子どもの声をより多く聞くことができるから。（他6件）
- ・コミュニケーションをしたり、自分の意見をいうことは大切だから。
- ・差別などがなくみんなが意見を言った方が色々な意見が出せるしその方がいいと思ったから。（他1件）
- ・自分の意見を表現できないと社会で活動することが難しくなるから（他3件）
- ・参加を拒否されたら言われた側は悲しいと思うから。
- ・仲間を作ったほうが人生、楽しいからです（他1件）
- ・自分の意見が言えない人がいるから（他1件）
- ・理由は大人も子供も皆で決めた方が色んな知識が集まって良い意見が出てくると思うからです。
- ・参加する権利は、授業とか、学校の勉強も大切だから。
- ・理由はなにかに参加したりすることで2のようなありのままの自分でいられると思ったから
- ・子どもも参加することで、子どもの意見が聞けるので、川崎市がよりよくなると思うから。（他2件）
- ・表現してくわしく分かってもらうようにだと思います。

中学生世代

- ・自分の意見を言うのは大切だしそれを認める事も大切。でも正直、仲間のつくるってことが分からない（他6件）
- ・なぜなら参加することは大切だから
- ・他者に制限されないことが必要だと思ったから。
- ・将来的にも僕たちは政治に参加することになると思うので、自分の意見を持つことを今のうちにやっておかないといけなと思ったから。自分に何が必要かを伝えることで民案が納得するような社会ができるのかなと思ったから。（他2件）
- ・権利だけでなく、子供の参加しようという気持ちも重要だと思う。
- ・自分だけ意見を否定されたり、我慢する必要はない。
- ・自分を表現することで、自分を大切にできると思ったから
- ・子どもの時に自分を表現できていないと、大人になってからも楽しくなれないと思う。
- ・私は自分の意見や気持ちを周りの大人や友達に言うのが苦手です。それでも言いやすいように環境を整えるのが大切だと思います。

高校生世代

- ・意見交流をすることで新しい視点で物事を考えられるから。（他3件）
- ・自己同一性に関与する社会的に重要なことだから。
- ・子供の社会進出は大切なことだから
- ・今の社会を良くしないと自分達の未来の社会も良くならないから
- ・子どもが行動する事はよっぽど悪いことじゃないと止めちやいけないと思うから。
- ・「子どもだから」と無視されがちだけど子どもも1人の人間だから
- ・ディスカッション・発表は嫌がられてもやるべき。今の社会は自己主張がないと意味ない。
- ・自分の好きなことが出来る。（16歳）
- ・自分の意見を言えるひとは少ないと思う。自分のまわりにもまわりに流される人が多いから

7 個別の必要に応じて支援を受ける権利

小学生世代

- ・子供1人1人苦手なこと、好きなことがちがうから、助けてもらえると安心できる（他7件）
- ・障がいや国せきで差別されない社会をつくるべきだから。（他12件）
- ・助けがなきゃなにかもエスカレートすると思うから。
- ・安心して外国へ行けないから。
- ・今の時代に重視されている多様性を最も大切にしている権利だと思ったから。
- ・自分で決めたい事が沢山あるから。
- ・現代バリアフリーがすすんでいる世の中。人それぞれ違うのに全員平等というのはおかしいと思う
- ・みんな同じ人間で、ようしなどが違っても平等にあつかわれるから（他1件）

中学生世代

- ・私は教室で授業を受けることが苦手です。私にとって個人の必要に応じての支援はとても助かるなと思います。自分に合った方法で授業を受けることができればもっと受けやすくなると思うからです。（他3件）
- ・差別は良くなって、社会に参加し交流していくことが大切だと思いました。（他8件）
- ・将来の中で楽しくいけることができる ・他人との格差が生じにくい（他1件）
- ・今、ウクライナの子供たちが日本に来て何もしてもらえなく何もできないのは違うと思うから。だから、ウクライナの子供たち以外にも同じことが言えると思う。
- ・障害を持ち生まれてきた人は、障害がなければみんなと変わらない普通の人間です。なので障害を持っているだけで普通の人とは、違う対応をされてしまうなどと言ったとがあるのは、おかしいです。なのでこの権利は、大切だと思います。
- ・障害や国の違いによるハンディキャップを認め、配慮することは生きやすい社会を作ることにつながると思うから。
- ・じぶんをくるしんでいるものや大変なことから少しでも解放されるかもしれないから
- ・今、自分の学校にそのような子がいて助け合うことでとても楽しく、安心して暮らせるから
- ・障害を持っている人も安心して暮らせる社会になってほしいから。

高校生世代

- ・みんな豊かに生活をする必要があるため
- ・個性に応じた生き方があるから
- ・全ての子どもは平等なのに差別があるのはおかしい。みんなが楽しく生活できるように支援をしたほうがいい（他5件）
- ・川崎駅でデモをやっている外国人をみたら
- ・みんなが平等に生活するべきだと思うから
- ・違いがあるのは、あたりまえだけれどその人にとっていきにくい環境であるなら生きやすく暮しやすい場所を作っていく、また人との交流で人の違いを理解していく
- ・助けを待っている子供がいるかもしれないから
- ・SNSが身近にあるこの時代で、ネットにある他人の意見を信じてしまうことが多いけど、それって無意識に差

別になってしまっている意見も多いと思ったから、無意識に起きてしまった差別で傷ついてしまった人を助ける権利は大切だと思ったから

Q4-2 7つの子どもの権利のうち、守られていないと思うものはありますか。あれば最大3つまで選び、守られていないと思う順にその番号と理由を書いてください。

1 番目

	件数	%
1 安心して生きる権利	26	5.4%
2 ありのままの自分である権利	31	6.4%
3 自分を守り、守られる権利	58	12.0%
4 自分を豊かにし、力づけられる権利	10	2.1%
5 自分で決める権利	18	3.7%
6 参加する権利	14	2.9%
7 個別の必要に応じて支援を受ける権利	23	4.8%

（無回答=304、N 値=484）

2 番目

	件数	%
1 安心して生きる権利	8	1.7%
2 ありのままの自分である権利	13	2.7%
3 自分を守り、守られる権利	10	2.1%
4 自分を豊かにし、力づけられる権利	3	0.6%
5 自分で決める権利	10	2.1%
6 参加する権利	6	1.2%
7 個別の必要に応じて支援を受ける権利	9	1.9%

（無回答=425、N 値=484）

3 番目

	件数	%
1 安心して生きる権利	6	1.2%
2 ありのままの自分である権利	4	0.8%
3 自分を守り、守られる権利	5	1.0%
4 自分を豊かにし、力づけられる権利	4	0.8%
5 自分で決める権利	3	0.6%
6 参加する権利	6	1.2%
7 個別の必要に応じて支援を受ける権利	9	1.9%

（無回答=447、N 値=484）

【選んだ理由】

1 安心して生きる権利

小学生世代

- ・自分のクラスに話しにくい子がいるからみんなさけていることがもんだい。
- ・安心は多分無い
- ・世界には幅広い所で貧困が多く安心した生活がおくれていない
- ・戦争、災害が怖い
- ・日本にも世界にも路上生活をしている子どもがたくさんいるから。
- ・子どもが受情をもって育てられず虐待を受けてしまうから。（他1件）
- ・妹や弟と喧嘩したとき、私だけよく怒られている気がするから。
- ・今でもようしや生活環境の選別されている人がいるから
- ・あれこれやらされているから。
- ・ごく稀にだが、差別を受けている人がいたから
- ・安心して生きられないとストレスがたまってしまうから

- ・最近では自殺のニュースも多いから守られていないと思います

中学生世代

- ・ガードレールが設置されていない通学路(商店街)がある。
- ・安心できないと勉強に専念できないから
- ・虐待を受けている子もいるから（他4件）
- ・自分の子供のことを全然理解してない親もいる
- ・今の時代は差別を受けたり、家がなくて安心して暮らせない子供もいるかもしれないから。
- ・差別とか受けちゃダメだ思うし愛情、理解を持ってくれる大人が周りにいればいいなって思った（他5件）
- ・自分が辛いと思っていたり些細なことで口に出さない子がいると思ったから。

高校生世代

- ・虐待のニュースをよく耳にするからです。（他1件）
- ・ニュースでそういう事件を見る
- ・全てが自分に該当するわけではないが、子供が差別を受けることで7つの子どもの権利、全部が守られてないように感じる（他2件）
- ・好き嫌いで評価されるという、実質上の差別を公務員である教師に受けたから
- ・実感がない。母子家庭への支えなどは充実しているのでしょうか・・・??
- ・自分の子供であるという自覚が大人には足りていないところがまだあると思う

2 ありのままの自分でいる権利

小学生世代

- ・ありのままでいすぎると嫌われるから（他3件）
- ・個性を大切にしているにもかかわらず言われてしまう
- ・他の人とのちがいを大切にしてほしいけれど、たまに、大切にしないでその人をいじめてしまったりしているのをよく見かけるからです。（他3件）

中学生世代

- ・親に縛られ親が怖くてありのままの自分に等なれなかった。そんな家庭はたくさんあると思います。実っさい私がそうです。今は平気ですが、家族とはなんでしょう。
- ・今の私がありのままでいられていないから（他3件）
- ・いじめがなくならないから。
- ・校則だったりでありのままだにいられないから。
- ・どこにあるのかわかんないから。
- ・制限(校則など)のせいで自分がしたいことをできていないから。
- ・ボールを使えない
- ・からかったりするの好きな人が自分の秘密をばくろしたり、うそをついてそれが広まっていることがあると思うから。
- ・大人は未だに本来あるべき型を持っているように思えます。みんなと同じ、できることが当たり前として捉えられていることが多いように感じます。だから、できることではなくできないことに目がいき、非難をする。打開策を持ち出すわけでもなく、否定する人がこの世には存在します。このような考えが広まれば、子供はより自由に発想できるようになると思います。
- ・性のことについての理解が浅いと思い、ありのままでいれない（他1件）
- ・結局個性があるから嫌われるし理解されないし、体や心に負担かけられるのが現状。実際に安心は出来てない。（他8件）

高校生世代

- ・髪の色が元々明るい子が、黒髪にすることを強要されていた。
- ・集団生活を毎日している状況でありのままだの自分を出すのがそもそも難しいと思ったから
- ・権利があるとしても、少なからずいじめはあると思うから
- ・小学校のたてわり制で運動しなくてはいけなかったところ、とべないなわとびを多くの生徒の前でせめなければならないことがトラウマ
- ・これは大人が解決できる事じゃないような気がする。子どもたちの間で守られない事が多い。もちろん先生が認めてくれないこともある
- ・全てが自分に該当するわけではないが、子供が差別を受けることで7つの子どもの権利、全部が守られてないように感じる
- ・自由に遊べるような場所が減っている
- ・公園での球技禁止が多く不自由が多い
- ・今の日本ではそれに対しての差別を感じるから。LGBTとか・・・
- ・学校現場で周りと違くと笑われたり、はぶかれてしまう人がたくさんいる。
- ・違いや個性が差別になってることがほとんどだと思うし、現に今それで困っている人は少なくないと思う（他2件）

3 自分を守り、守られる権利

小学生世代

- ・今でもいじめの話をきくから（他 2 件）
- ・いじめ、虐待、体罰にはあまり表でないため
- ・生徒の自殺があるのはこの環境がととのっていないからだと思う（他 1 件）
- ・いじめの対応として、それがいかに相手を傷つけ苦しめるかをあまり指導していない気がするから。（他 1 件）
- ・みんなの意見を聞かずに物事を進めようとするときがあるため
- ・子どもなので大人の人などに相談できないと思うし、かかえこんでしまう子たちの方が多いと思うからです（他 1 件）
- ・ニュースなどでたびたび子どもの虐待の話題を聞くから。（他 3 件）
- ・虐待とか体罰よくきいたりするから（他 1 件）

中学生世代

- ・それによって傷つき命を落とす人が多いから。
- ・いじめや体罰はニュースでもよく見るから（他 10 件）
- ・学校でいじめや体罰が行われているから。（他 4 件）
- ・親からの虐待です。今はしせつにしているので平気ですが、虐待をなくすにはどうすればいいんでしょうか。今も母が怖いです。
- ・いじめ、虐待、体罰なんてまともに受けてる奴だからこそ相談なんてできるはずがない
- ・どこでも、いじめや差別はたくさんあり、なかなかやめられていない、少し間違えたり、違ったりするだけで、他の人から視線があったりする。直せないものなののでしょうか…
- ・ひどく思い悩んでいる人は、電話をかける勇気がでない。→学校（先生以外）が対応
- ・ニュースなどで子供に食べ物をたべさせなかったりぼうりよくを受けたりなどのぎゃくたいがあったから。（他 2 件）

高校生世代

- ・いじめなどからのがれたり、相談したりできてないから
- ・いじめられている子が果たして自分の意見をもてるのか？と思った。
- ・一番見えてないから。
- ・守られているところもあると思いますが、やはりそのような立場にある子どもが相談をするには、勇気がいることだと思うし、周りの人たちが気づくのも難しいのかなと思いました。それでも 1 人でも多くの子ども達が守られたらいいなと思いました。
- ・自分が守られてないと思うことが少しあった。
- ・自分の悩みを打ち明けれる場というのが限られていると思うから。
- ・子供にいくら言っても改善されないことがある。親にも言ってやらないと減らないと考えるため
- ・「避難場所」はあっても、その状態に気づいてあげる環境がないから。（他 1 件）
- ・いじめた方に対する処罰と、その子（いじめた方）へのその後の心のケア・サポートもいじめられた方と同じくらい必要。いじめは心のまずしさから発生するから。（他 1 件）
- ・親や先生も知らないところでの小さくてもいじめなどはあると思う。（他 5 件）
- ・いじめや虐待などがまだ行われていて子供を守れていないから

4 自分を豊かにし、力づけられる権利

小学生世代

- ・励まされたことはない（他 1 件）
- ・自信がないから

中学生世代

- ・遊べる場所が少なくなっている。ボール遊びやスケートが禁止の公園や、静かに遊ばなければいけないところが多い。また、学校の部活でも声出しをしていたらご近所の住民からクレームが入っていた。確かに近隣の住民の生活も保証されるべきだとは思いますが、近隣に住んでる以上、ある程度理解して欲しい（他 1 件）
- ・はげまされることはないが、この権利は子どもの気持ちのもちようによってはいらぬ権利だと思う
- ・成長や、自信は見えにくいから。（他 1 件）

高校生世代

- ・罵られたり自由に遊んだり学んだりできない人がいる
- ・そもそも遊べる環境が少ない。都市化が進んであらゆる商業施設やマンションが建ち並ぶ中、子どもを励ます以前に、成長する場所が減っていると思う。十分に走り回れて、ボールが使える公園などが必要だと思う。
- ・励まされ、力づけられているってあまり思わないから
- ・学校などが成長のじゃまになるときがあるから
- ・コロナ禍に入って活動の場が減った。また、なかなかできないことが多い
- ・守られていないというか、その権利があることに気づかないくらい、実感がない。
- ・不当な成績をつけられたことがあるから（他 1 件）

5 自分で決める権利

小学生世代

- ・学校で自分の意見を持ってない人が多い
- ・親や、先生などに、決められていると思う。
- ・友人が友人の親の言うことに従う環境にあるから。
- ・自分で決めたりしてもそのつぎにまたかつてに決められてしまうからです。
- ・自分で決める権利はない（他1件）
- ・授業中で異口同音してる人があるから

中学生世代

- ・小学校などでは、やることを指定される場合が多い
- ・必要に情報がどこから、どう得られるか
- ・自分が進みたい進路があっても家庭の事情や親の意見で進めないことがなかにはあると思うから。
- ・「大人の助けを受ける」が、ときに「大人が子どもをコントロールする」ことになっていると感じるから。（他2件）
- ・自分のことを自分で決められない。学校は理不尽な校則だけだし「子供」ってだけなのに。
- ・物事を決めるときに、子供だからと言う理由で決めたいことを決められないことがあるから
- ・正直、今周りにいる大人の助けとか必要だとは思ってないけど、私が生きてきた中で自分で自分の事を決めることが少ない。面倒なことだけ自分で決めさせられてるなーって思ってます

高校生世代

- ・親にしばられている気がするため
- ・大人に相談してもちゃんと解決してくれない
- ・自分で決めるといっても金銭的なことやその自分が決めたことによって発生した問題に対する責任は保護者がとるので、保護者の意見を十分に取り入れなければならない。意見が対立すると調整が困難なこともあると思う。（他2件）
- ・自分のことを自分できめる選たく択が少ない（他3件）
- ・多くの悩みをかかえているのに、援助を受けていない子どもを多く見かけるから。

6 参加する権利

小学生世代

- ・社会で活動したり、参加することを学校であまりやらないから
- ・自分の考えを持っていても発表、交流する場があまり無いからです。（他1件）
- ・クラスの男子Tくんは、私の友だちAちゃんにだけはつめたいから。
- ・学校で、いけんをてっていきにひていされたら、（他の場所でも仲間はずれにされる人がある（他1件）
- ・自分の意見を言ったりするのは大切なことだけれども、自分で言いにくかったり、表現しづらかったりする時があるからです。（他1件）

中学生世代

- ・（特に市の政治への参加）子ども会議などで守られてきているが、小中学校で市の政策などに対するアンケートを取るなど、より多くの子どもの意見が反映されるようにしてほしい。
- ・その環境ができてない（他2件）
- ・現実的に仲間をつくって社会で活動できると思わないから。
- ・自分の意見を言っただけなのに差別などを受けている人がある。（他2件）
- ・スマホやパソコンがあるから、自分の意見がいえなくなっている人はいると思うから。（他1件）

高校生世代

- ・社会で今の子供たちが活動しにくい世の中だから（他2件）
- ・子どもが先生に意見を言っはいいけないという空気がある。
- ・全てが自分に該当するわけではないが、子供が差別を受けることで7つの子どもの権利、全部が守られてないように感じる
- ・権利には不断の努力が必要だけど、その努力の仕方が難しくて方法がわからない人が多く、有件）無実化してしまっているから。
- ・守るとは違うかもしれないけど、自分の意見を持っていても、行動にうつす子供が少ないと思う。
- ・自分を表現したりするのがにがてとする子もいるから

7 個別の必要に応じて支援を受ける権利

小学生世代

- ・ボールあそびできる公園が少ない
- ・差別やいじめがなくなっていないから
- ・自分と違う人には、いじめはしないとしてもさけてしまい、交流のきかいをへらしてしまっていることがうけると感じたから
- ・たぶんまだちょっと差別されている人もいると思うし、一人一人に合わせて助けられていないかなと思ったからです。（他11件）

- ・ 状況に応じての支援が受けられていない。
- ・ ようちえんに入れないことがあった
- ・ 不自由な方への理解をもっと、深めた方がいいと思う。「障害者」というのはよくないし、そのところへの理解が浅いと感じたから。

中学生世代

- ・ 障害を持っている人や、他国の人を差別してしまいのは、だめという意識を持っていても人は、誰しも同じ考えになるとは、限りません。自分とは、少し違うものなどがあるだけで「なんか嫌だ」と思ってしまう人もいますからです。（他4件）
- ・ 細かくみると本当に欲しい人に届いてないから（他3件）
- ・ 事例がまだたくさん残っているから。

高校生世代

- ・ 小学校とかでも障がいのある子に対する目線が少し気になる。
- ・ 中学校の時、明かに障がいのある子に対して先生が集団行動や座ってられないことをきつく叱りつけていた。もっとその子にあった学校の過ごし方があると感じた。（他4件）
- ・ 国が支援をあまりしないから
- ・ その子供に合わせてと言うが子供の特徴にしか合わせてない気がする（他1件）

Ⅱ 『あなたの生活』についてお聞きます。

Q5 あなたには、安心して自分の気持ちや悩みを話せるおとなが少なくとも一人はいますか。（○は1つ）

	件数	%
1 いる	436	90.1%
2 いない	44	9.1%
無回答	4	0.8%
合計	484	100.0%

Q6 あなたは、次の中で疲れること、不安に思うこと、悩んでいることは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

	件数	%
1 学校の勉強・宿題	243	50.2%
2 学校の規則	85	17.6%
3 クラブ活動・部活動	98	20.2%
4 児童会・生徒会活動	8	1.7%
5 塾の勉強・宿題	97	20.0%
6 おけいこ・習いごと	51	10.5%
7 住んでいる地域のスポーツ活動	3	0.6%
8 親・保護者との関係	54	11.2%
9 兄弟姉妹との関係	36	7.4%
10 祖父母との関係	6	1.2%
11 先生との関係	34	7.0%
12 友だちや先輩との関係	98	20.2%
13 アルバイト・仕事先の人間関係	9	1.9%
14 彼氏・彼女との関係	11	2.3%
15 Facebook, Twitter, LINE, Instagram など SNS 上の人間関係	17	3.5%
16 受験・進路	185	38.2%
17 性のこと	23	4.8%
18 自分の身体のこと	48	9.9%
19 家のお金のこと	40	8.3%
20 家事（家の手伝いや家族の世話）	24	5.0%
21 新型コロナウイルス感染症のこと	94	19.4%
22 その他	22	4.5%
23 疲れること、不安なこと、悩んでいることはない	65	13.4%

（無回答=15、N値=484）

【その他】

- ・ 子供(同学年)の考え方がたまにいやになるほど、あほらしいことがある。(11歳)
- ・ いじめのことについて。(11歳)
- ・ 学校でのクラスメートとの関係(15歳)
- ・ 周りの子との違い(14歳)
- ・ 人間関係:友達が自分に合わない、我慢してばかり(13歳) ・ 周りの考え方(13歳)
- ・ 子供達は一緒に遊びと言ったら、ほぼ携帯やゲーム(13歳)
- ・ バスケットの練習ができる場所がない
- ・ 公立の高校の先生が使い物にならない(17歳)
- ・ 顧問が理不尽に怒る(16歳)
- ・ 意味もなく学校に行かされるこの世のシステムに疲れている(16歳)
- ・ 少子高齢化社会の中で将来良い生活ができるとは思えない(17歳)
- ・ ウクライナ侵攻・南海トラフ巨大地震・超大型大台(12歳)
- ・ SDGsを周りの人にもっとやってほしい。(11歳)
- ・ はだかきたないこと、毛が気になります。(うで、足の)(11歳)
- ・ 自己嫌悪感が強いこと(15歳)
- ・ おこずかいが少ない(すぐ使っちゃう)(11歳)

Q7 あなたは、家で過ごしているときに、自分の気持ちを大人に話すことができますか。（○は1つ）

	件数	%
1 できている	183	37.8%
2 だいたいできている	231	47.7%
3 ほとんどできていない	49	10.1%
4 できていない	21	4.3%
無回答	0	0.0%
合計	484	100.0%

Q8 Q7において「3 ほとんどできていない」「4 できていない」を選んだ人にお聞きします。そのりゆうは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

	件数	%
1 おとなが話を聞いてくれないから	7	10.0%
2 どのように話してよいかわからないから	24	34.3%
3 おとなと話をする時間がないから	6	8.6%
4 話したいと思うことがないから	26	37.1%
5 その他	22	31.4%

（無回答=4、N値=70）

【その他】

- ・言ったとしても自分が欲しい言葉がこないから（13歳）
- ・親に変に心配をさせたくないから（15歳）
- ・聞いてくれたとしてもまともな返答ない（13歳）
- ・話しても、行動を起こしてくれないから。（11歳）
- ・おとなの態度が常に威圧的で話し出しづらいから（16歳）
- ・自分の話をきいてくれなかった。（11歳）
- ・親のことは信じているが、話した所でなんにも変わらないから。（13歳）
- ・話そうとおもっても「どうせわかってくれないから言わない」が先に来るから（10歳）
- ・家の大人は怖くてそうなんなんてできない。信用してない。（13歳）
- ・欲しい返しが返ってこないから（16歳）
- ・話して心配されたくないから（12歳）
- ・人に期待していないから（17歳）
- ・否定されそうだから（12歳）
- ・話したら怒られそうだから（14歳）
- ・おとなに話をしたくないから。（13歳）
- ・話すことがない（11歳）
- ・不満がないから（10歳）
- ・必要と感じていないから（16歳）
- ・話を理解してくれない事があるから（12歳）
- ・大人をこまらせたくないから（11歳）

Q9 家で何かをしたり、決めたりするとき、おとなはあなたの意見を聞いていますか。（○は1つ）

	件数	%
1 聞いている	252	52.1%
2 だいたい聞いている	195	40.3%
3 ほとんど聞いていない	24	5.0%
4 聞いていない	4	0.8%
無回答	9	1.9%
合計	484	100.0%

Q10 Q9において、「1 聞いている」または「2 だいたい聞いている」を選んだ人にお聞きします。聞いてもらった自分自身の意見は実現されましたか。（○は1つ）

	件数	%
1 実現されている	114	25.5%
2 だいたい実現されている	272	60.9%
3 ほとんど実現されていない	53	11.9%
4 実現されていない	1	0.2%
無回答	7	1.6%
合計	447	100.0%

Q11 Q10において、「1 実現されている」または「2 だいたい実現されている」を選んだ人にお聞きします。実現されたことで印象に残っていることは何ですか。

小学生世代

- ・「受験をしたい」と言ったら、「やってみたら？」と言ってくれたこと。（他1件）
- ・大会を最後まで全力で応援してくれる。
- ・部活動をやりたくないと言ったこと
- ・学校に行かなくていいと言ってくれたこと。
- ・授業を受けたくないと言ったら休ませてくれた。
- ・学校の夏休みの宿題
- ・いじめがなくなり楽しくなったことです
- ・習い事でやりたいことを言うと実現した。（他14件）
- ・習い事やプレゼント、ごはんのメニュー
- ・習い事をやめたいと相談したら、やめることを許可してくれた。（他1件）
- ・ごはんを何たべるか、食べたいものを聞いてくれるから。（他13件）
- ・私のいけんをしっかりきいてくれて、りょうさきなどをきめてくれたこと（他28件）
- ・友達と遊ぶこと（他2件）
- ・お買物に行きたいと言ったらお買物に行ってくれた
- ・スマホをかってくれたこと
- ・ゲームを買ってくれたこと（他2件）
- ・席を変えてもらった
- ・欲しいと思ったものを買ってもらったこと（他20件）
- ・おこづかいの制度を変えてもらった事（他4件）
- ・やってみようと思って実現している
- ・ゲームの時間を長くしてほしいが実現されて印象に残っている。（他5件）
- ・ゲームのこと
- ・好きなテレビを見る
- ・家具、部屋の配置
- ・誕生日パーティーの詳細
- ・部屋のかたづけをするときにこうしたいというのが実現されている。
- ・学校でクラスみんながお楽しみ会（集会）をしたいと言ったとき担任の先生は優しいのでその日のうちや、次の日などにお楽しみ会をしてくれる。
- ・自分の自由にできて、うれしいという気持ちが印象に残った。
- ・不安だった事ができるようになった。
- ・実現されたことで、うれしく思っている。
- ・ほとんど全て実現されすぎて一つにしばれない（他1件）
- ・遊んでほしい時に、遊んでくれる

中学生世代

- ・受験する高校を決めるときに、私の意見を尊重してくれたこと。（他16件）
- ・部活動に入りたいと思った時に希望通りの部活動に入る事ができた。（他4件）
- ・自分が学校に行けない事を理解してくれた。
- ・習い事や部活の決め手（他6件）
- ・塾に入るか、入らないか相談したときに入りたいという自分の意見が実現されました。（他1件）
- ・疲れたとき、習い事を休みたいと言えば休ませてくれる。
- ・野球観戦
- ・習い事できつかった時、解消法を教えてくれたことです。
- ・大事なことではないが、食事のことなどはしっかり聞いてくれている（他11件）
- ・行きたいところに連れて行ってくれたこと（他8件）
- ・皿、茶わんなどの洗い方
- ・デパートだったりショッピングモールにつれていったこと
- ・祖父母の家に弟と2人で行ったとき・趣味のものを買ってくれたこと。（他2件）
- ・撮り鉄に行く時ダメだと思ったらOKで、撮り鉄に行ったら仲間と会ったこと。
- ・必要性を伝えたらスマホを買ってくれたこと（他1件）
- ・服をかってくれた
- ・PCで作曲したいと言ったら、作曲ソフトをダウンロードしてくれた（他2件）
- ・制服でスカートだけでなくスラックスも買ってもらえたこと
- ・欲しいものがもらえる（ペットなど）（文鳥、ねこ、カブトムシ、金魚）（他1件）
- ・プレゼントを贈ってもらうとき私の意見を聞いてくれた（他6件）

- ・おこづかい up（他 1 件）
- ・お手伝いをしたら 50 円のお小遣いを貰える制度ができた
- ・おこづかいをくれる（他 1 件）
- ・少しでも家に帰る時間が遅くなくても良くなった。
- ・家事の当番が変わった
- ・机の配置の決めたこと
- ・勉強しなかったときに勉強してと言ってもらうなど…
- ・引っ越し
- ・自分の部屋がほしいと言ったとき、すぐに計画を立て、実行してくれたこと。（他 1 件）
- ・わがままをきいて、なっとくした上で欲しい物、やりたい事に対して応援してくれる。
- ・自分の意見を話した後にお母さんなどの話を聞くと 2 人ともが納得する方を選んだ時に自分の意見が尊重されました。
- ・意見を聞いてくれること
- ・誕生日パーティーのかざりつけやカード
- ・趣味を認めてくれること
- ・自由にしてい
- ・家の中や外でも自分の自由な時間があるから
- ・ありすぎておぼえてない！

高校生世代

- ・高校の進路について、いろいろなアドバイスや、やっていく中でのアイディアを教えてくれ、大きなバックアップをしてくれたので、高校に合格できた。（他 22 件）
- ・学校の部活の活動方針について先生に聞かれた時、どうするか言ったとき
- ・軽音部に入りたいと言ったら親は「良い」と言ってくれたこと
- ・高校で部活を続けて全国大会に出たいと言った時、送り出してくれたこと。
- ・学校に自分のことを理解してもらおうとしてよく電話していた。
- ・学校に行けなくなった時に休ませてくれた
- ・転校させてくれた。
- ・引っ越しの際、子どもが良いと言った部屋を検討したり、習い事の今後の意見を聞いてくれたり、常に子どもを優先に考えてくれている。
- ・外国での学習イベントに参加するにあたって時間・労力・代金などを割いてくれた。
- ・進路・課外かつどう・じゅく・洋服・外出（他 4 件）
- ・習い事をやめさせてくれた
- ・夕飯のリクエストや、行きたい場所など（他 6 件）
- ・旅行の行き先を決めさせてくれた（他 10 件）
- ・辛いことがあったら解決に向けて動いてくれた。
- ・スマホを買ってもらった（他 1 件）
- ・動画アプリのサブスクに加入したこと。
- ・欲しいものや必要なものがあつた時に買ってくれた（他 4 件）
- ・学習環境の改善
- ・お金の管理であつたり、バイトのことの相談（他 1 件）
- ・家庭内でのハード(家具等)、ソフト(仕組み等)面の問題の解決案など。（他 3 件）
- ・自分のやりたいことをやっていいと許可してくれた（他 1 件）
- ・悩み相談をして、自分がこうしたいと意見を言ったとき素直に認めてくれた
- ・ちょっとした、なにかがたべたいや、なにかやりたいときなど
- ・したいことが叶ったから。
- ・日常的にそんな感じなので特に印象には残っていないです。
- ・制限された覚えがない
- ・旅行の行先や、食事内容、自分達の使用する電化製品などほとんどすべて

Q12 あなたには、遊んだり休んだり自分の好きなことをしたりする時間が十分にありますか。（○は 1 つ）

	件数	%
1 ある	245	50.6%
2 だいたいある	165	34.1%
3 ほとんどない	56	11.6%
4 ない	7	1.4%
無回答	11	2.3%
合計	484	100.0%

Q13 あなたにとってホッとできる場所はどこですか。（○は1つ）

	件数	%
1 自分の部屋	318	65.7%
2 リビング・居間	279	57.6%
3 お風呂	203	41.9%
4 トイレ	134	27.7%
5 祖父母の家	103	21.3%
6 友だちの家	59	12.2%
7 教室	101	20.9%
8 学校図書館	47	9.7%
9 クラブ、部活動の場所	80	16.5%
10 学習塾	30	6.2%
11 習いごとの教室・スポーツクラブ	27	5.6%
12 地域の図書館・市民館	22	4.5%
13 子ども夢パーク	4	0.8%
14 公園	63	13.0%
15 こども文化センター・わくわくプラザ	25	5.2%
16 アルバイト先・仕事場	0	0.0%
17 遊戯施設（カラオケボックスやゲームセンターなど）・飲食店・コンビニ	56	11.6%
18 その他	21	4.3%
19 特にない	8	1.7%

（無回答=5、N値=484）

【その他】

小学生世代

- ・母の部屋
- ・台所
- ・神社
- ・放課後デイ
- ・しんしつ（他5件）
- ・たたみの部屋（家の中）
- ・今でひとりで居るとき
- ・電車のいすの一番はじ

中学生世代

- ・寝室（他1件）
- ・本屋・カフェ
- ・両親の部屋

高校生世代

- ・両親のへや
- ・駅
- ・遊園地
- ・臨海部

Q14 あなたは、おとな（親、先生など）からたたかれたり、心を傷つけられる言葉を言われたり、無視されたりすることがありますか。（○はひとつ）

	件数	%
1 ある	93	19.2%
2 ない	390	80.6%
無回答	1	0.2%
合計	484	100.0%

Q15 あなたは、生活の中で文化・国籍などのちがいが、障がいのあるなしにかかわらず、子どもは大切にされていると思いますか。（○は1つ）

	件数	%
1 そう思う	242	50.0%
2 ときどき思う	192	39.7%
3 ほとんどそう思わない	34	7.0%
4 そう思わない	13	2.7%
無回答	3	0.6%
合計	484	100.0%

Ⅲ 『相談するところ』についてお聞きます。

Q16 あなたは、困った地悩んだりしたとき、誰かに相談したいと思いますか。（○は1つ）

	件数	%
1 したいと思う	371	76.7%
2 したいけどできない	56	11.6%
3 したいと思わない	53	11.0%
無回答	4	0.8%
合計	484	100.0%

【「したいけどできない」理由】

小学生世代

- ・こわいから。
- ・きんちょうする
- ・恥ずかしかったり自分で解決したいとき（他1件）
- ・誰に相談したらよく聞いてくれるのか分からないから
- ・一人の時間がほとんどないから。
- ・なにもしてくれないから
- ・したいけどちっちゃいことでめいわくをかけるかも
- ・相手を困らせてしまうから
- ・不安と嫌なことがありすぎる
- ・普段からあまり人に大切なことを話さないから
- ・むずかしい
- ・どう言えばいいか分からない
- ・そのタイミングがないから。
- ・自分で悩んでいることを人に聞かれたくないから
- ・相談しても本当にそれであっているかわからない
- ・内容によります。
- ・すっきりしないから

中学生世代

- ・勇気が必要だから
- ・怖い、甘えられない、後悔したくない
- ・する人がいないから。
- ・中々自分から人に話す事ができない（他2件）
- ・しようとしても上手に説明できないから（他3件）
- ・兄弟が多い為
- ・そこまでの仲の人はいないから
- ・誰かにばらされるのが怖いから
- ・友達などの相談相手にめいわくな気がするから
- ・迷惑じゃないかと不安になるから
- ・相談した相手に負担をかけてしまうと思うから
- ・めんどくさいから。
- ・どうすればいいのか

高校生世代

- ・自分なんか頼っちゃいけないと思ってしまう
- ・分からない所がある
- ・家族や先生などには言いにくいことだから
- ・自分の意見を話すのが苦手だから
- ・すぐに相談できる訳じゃなくて何となく隠してしまうから。
- ・最終的には話すことが多い。

【「したいと思わない」理由】

小学生世代

- ・する内容がないこまってる
- ・自分の中の方が気が楽だから。
- ・めんどろ
- ・相手が悲しむかもしれないから
- ・そのだれかにめいわくをかける。
- ・言ったら負けな気がする

中学生世代

- ・自分の中で割りきって考えるようにしている。
- ・自分の中に存在する別の環境で解消している
- ・一人で解決したいから
- ・めんどくさいから
- ・しても解決しないと思うから（他2件）
- ・他人に心配をさせたくないから
- ・相談できる大人がいないから
- ・話を上手く出来る人が少ない。理解をされない。普通に話しててこっちが不快になる。自分も何話していいか特にわかんないんですよね、悩む事とか考えることが多すぎて。
- ・人に話して周りにばれたらいやだから
- ・相談するのが嫌だから。
- ・メリットにつながるとは限らないから

高校生世代

- ・そもそもそこまで大きな悩みがないから（他2件）
- ・分からない所がある
- ・自分で解決する能力も大切だと思うから
- ・大抵のことは自分で解決できるから。（他3件）
- ・めんどくさい
- ・しても意味が無い（他1件）

Q17 あなたは、困ったり悩んだりしたとき、相談するとしたら、誰に相談しますか。(あてはまるものすべてに○)

	件数	%
1 親	334	78.2%
2 友だちの親	9	2.1%
3 兄弟姉妹	74	17.3%
4 祖父母	56	13.1%
5 友だち	312	73.1%
6 先輩	45	10.5%
7 今の学校の先生	135	31.6%
8 今の学校の保健室の先生	18	4.2%
9 今の学校のクラブ・部活動の先生	22	5.2%
10 卒業した学校の先生	18	4.2%
11 習いごとの先生、スポーツクラブの監督・コーチ	17	4.0%
12 ゆうゆう広場・相談指導学級・通級指導教室の先生	2	0.5%
13 スクールカウンセラー	17	4.0%
14 Facebook, Twitter, LINE, Instagram など SNS 上の友だち	26	6.1%
15 その他	11	2.6%
16 相談する人がいない	5	1.2%

(無回答=5、N 値=427)

【その他】

- ・児童相談所(16 歳)
- ・放課後ディの先生(10 歳)
- ・しぜつの職員(13 歳)
- ・通級の先生(11 歳)
- ・かわさきチャイルドライン(10 歳)
- ・去年と1年生の時の担任の先生(11 歳)
- ・じゅくの先生(14 歳)
- ・ネットで知り合った大人の女性(15 歳)
- ・生きてないもの、ぬいぐるみなど(15 歳)
- ・相談せず自分で考えることもある(16 歳)

Q18 次のような川崎市の子どもの相談・救済機関(相談を受けてくれるところ)を知っていますか。(知っているすべてに○)

	件数	%
1 保健福祉センター(地域みまもり支援センター)	87	18.0%
2 児童相談所	253	52.3%
3 児童・青少年電話相談	136	28.1%
4 児童虐待防止センター	91	18.8%
5 民生委員・主任児童委員	24	5.0%
6 スクールカウンセラー	233	48.1%
7 総合教育センター	46	9.5%
8 24 時間子供 SOS 電話相談	209	43.2%
9 教育委員会の教育相談室	44	9.1%
10 電話相談ホットライン(体罰など)	163	33.7%
11 インターネット問題相談窓口	55	11.4%
12 やまびこ相談	16	3.3%
13 かわさき若者サポートステーション	11	2.3%
14 人権オンブズパーソン	87	18.0%
15 川崎いのちの電話	145	30.0%
16 かわさきチャイルドライン	208	43.0%
17 子どもの人権 110 番	164	33.9%
18 神奈川県弁護士会 子どもの人権相談	15	3.1%
19 知っているものはない	61	12.6%

(無回答=22、N 値=484)

Q19 あなたは、困ったり悩んだりしたとき、Q18のような相談・救済機関に相談したいと思いますか。

	件数	%
1 したいと思う	171	35.3%
2 したいけどできない	41	8.5%
3 したいと思わない	265	54.8%

（無回答=7、N値=484）

【「したいけどできない」理由】

小学生世代

- ・自分の悩みがそこまで相談するほどでもない（他1件）
- ・めんどくさいからです。
- ・電話をできない!!行く勇気がない
- ・時間があまりない
- ・大事になりたくない。
- ・知らない人だと相談しにくいし、そもそもどうするかわからない
- ・携帯電話のような通信機械は持ってないし、行くとしても場所がわからない。
- ・緊張してしまう1人になれる時間がないので、電話できない
- ・そのような（他人よりも、身近な人にそうだししたいから。（母や父、友達などに）（他5件）
- ・なんていったらいいかわからない
- ・知られるとはずかしいから
- ・母が駄目と言っているから。
- ・電話のりれきを親に見られたらやだ
- ・親に「だめ」って言われそうだから
- ・いつもそのような手段を使わないから。
- ・一度相談したことがあったが、役に立たなかったから。

中学生世代

- ・迷惑かなと言うのと、相談するところでもないかなと思うからです。（他1件）
- ・困ってない
- ・勇気が必要だから
- ・電話する場所がないし、LINEもやっていないから
- ・恥ずかしいから
- ・自分のことをよく知らない人にあまり相談ができない。（他1件）
- ・親や友達のほうが慣れがあって話しやすいから。逆に初対面の人とは話づらいかもしれないと思ったから。（他4件）
- ・手間がかかるから
- ・自分で考えた方が納得出来て早い（他2件）
- ・したことがないから
- ・初対面では私のことを全く知らない状態からの相談となるので、どんな性分かをさぐられたり詳しく話をしなくてはいけなくなったりと面倒なことが多い。
- ・具体的にどこにあるか分からないから
- ・実際に行動しなければ環境は変わらないから。影響力のある人や上の立場の人に訴えなければ変わらない。また、私事は人に相談したところで変わらないと思っているから。

高校生世代

- ・困ることがそうそうない、他人に悩みを聞いてもらいたいとは思わない
- ・そういう機関に相談するほどの悩みが無いから
- ・あまり身近な存在に感じない。
- ・辛い時、本当に大事な人に相談するのも勇気がいるのに、自分の事情を何も知らない人に相談する気にはなれない。（他4件）
- ・電話などで聞いてもらうのはハードルが高いから
- ・もうすぐ成人するので、法律上子どもじゃなくなるから
- ・電話かけるのに抵抗があるLINEとかならできなくもない
- ・するメリットが分からない
- ・親、兄弟、友人、先生など相談出来る人がいるから（他6件）
- ・何が辛いのか明確じゃないから

【「したいと思わない」理由】

小学生世代

- ・特に困ったことはない（他4件）
- ・おおごとなことじゃないから
- ・親や友人が聞いてくれるだけで十分だから（他17件）
- ・友達でいいから（他6件）
- ・自分の信頼している人に相談したい（他7件）
- ・自分で解決できると思うから（他1件）
- ・あんまりしらない人にそうだしたくない（他12件）
- ・自分のことをあまり知らないから
- ・自分の個人情報を行政に渡すことになるから。
- ・大人とはなしたくない
- ・話した事について、カウンセラーさんが内心どんな事を思っているかが分からず怖いから
- ・ちゃんと対応してくれないと思う。
- ・友達が相だんしてもはげまして終わりだと言っていたから
- ・でんわする勇気がない（他1件）
- ・相手が大人の場合!!話しづらい・めんどくさい

中学生世代

- ・まだ相談するような悩みではないから（他6件）
- ・自分で解決したりしたいから（他2件）
- ・そこまでひどいことをされたことはないし、家族や先生、友達に相談すればすぐに解決出来ることがほとんどだったので、したいと思ったことはないです。（他7件）
- ・機関に相談しなくても友達に相談すれば解決するからわざわざよくわからない人に相談したいと思わない（他6件）
- ・大体解決できるから
- ・結局話せないと思う
- ・知らない人に相談するより、知ってる人にする方が安心できるから（他8件）
- ・専門の機関でも知らない人だから相談しづらい（他12件）
- ・1人1人の子どもを知っていると思わないから（他1件）
- ・実質的な解決には繋がらないと思ってるから。（他6件）
- ・自分の些末な悩みで相談に消費して真に相談をするべき人の窓口を奪いたくないから
- ・迷惑をかけそうだから
- ・めんどくさい・時間がない・電話は少し怖い（他3件）

- ・困ったり悩んだりした時、随時に解決できるため
- ・なんか気まずい
- ・恥ずかしいから

- ・めんどくさいから（他2件）
- ・自分のためになると思わない。
- ・話す内容がわからない

高校生世代

- ・（相談）したいことがあんまりないから（他1件）
- ・深刻な悩みだと思わないから（他1件）
- ・今のところは親との話で解決できている。もしかすると使うかもしれない。（他1件）
- ・そのような状況になったことがないから分からないのと、なったとして1番話しやすいのは友達かなと思うから。（他3件）
- ・相談するとしたら近くにいる人に相談したい、知らない人に相談するのが嫌（他10件）
- ・大抵のことは自分で解決できるから。
- ・素性のしれない人に自分のことを話したくない。（他6件）
- ・すぐに理解してもらえとは思わない。
- ・近寄りたがり雰囲気があるから（他1件）
- ・あまり信用していないから（他2件）

- ・話したところでどうにかなると思っていない（他6件）
- ・相談、救済機関に相談する程、重い相談内容なのだろうかと考えてしまうから。
- ・恥ずかしいから
- ・行くのが面倒。周りの人で十分かと思ったから
- ・電話する暇がない
- ・ほぼ電話中で、うけつけしてもらえないらしいので。きゅうりょうあげるべきです。
- ・周囲で解決できないほど深刻な問題
- ・行ったことがないからです
- ・解決までに時間がかかるイメージがあるため。また対人関係などは常に変化するため。

Q20 あなたは、困ったり悩んだりしたとき、相談するとしたら、Q18 のような相談・救済機関の内のどこに相談しますか。（あてはまる数字をすべて書いてください）

	件数	%
1 保健福祉センター（地域みまもり支援センター）	25	11.8%
2 児童相談所	54	25.5%
3 児童・青少年電話相談	30	14.2%
4 児童虐待防止センター	11	5.2%
5 民生委員・主任児童委員	3	1.4%
6 スクールカウンセラー	69	32.5%
7 総合教育センター	16	7.5%
8 24時間子供 SOS 電話相談	49	23.1%
9 教育委員会の教育相談室	9	4.2%
10 電話相談ホットライン（体罰など）	21	9.9%
11 インターネット問題相談窓口	15	7.1%
12 やまびこ相談	6	2.8%
13 かわさき若者サポートステーション	7	3.3%
14 人権オンブズパーソン	20	9.4%
15 川崎いのちの電話	29	13.7%
16 かわさきチャイルドライン	46	21.7%
17 子どもの人権 110 番	27	12.7%
18 神奈川県弁護士会 子どもの人権相談	8	3.8%
19 知っているものはない	0	0.0%

（無回答=35、N 値=212）

Q21 あなたは、どのようなところなら相談しようと思いますか。

小学生世代

- ・市直営の所
- ・民営の団体
- ・学校
- ・親や友だち、頼れる人がいるから相談所ではなくても大丈夫だと思う（他23件）
- ・学校などの中で人目を気にせず話せる場所 ・気軽に声も顔もわからない状態で相談できる所
- ・1年に一回ワンツーマンで学校にせんもんの人にきてほしい!!
- ・LINE などのメッセージでのやりとりができる場所（他3件）
- ・私は他人と話すのが苦手なので、手紙で送る相談所。
- ・面と人とで話せる所（他1件）
- ・子供のしせんになって考えてくれる人。（他2件）
- ・家から近くで信頼できる大人がいる場所（他1件）
- ・電話でも相談できる場所（他1件）
- ・24時間やっていてなんでもそうだんできる場所 ・安心できる場所（他4件）
- ・相談したことに対して、秘密をもらしたり行動を起こしたりしない場所。（他9件）
- ・気軽に相談できる。1対1で話す(複数は好みません)（他2件）
- ・自分の話が安心して言えてちゃんと聞いてくれる場所。（他16件）
- ・よく話を聞いてくれて具体的なアドバイスをしてくれる所（他3件）
- ・私と同じ悩みをもって、心を開けそうな人に相談したい

- ・自由に自分の悩みや相談したいことが言えるようなところで
す（他 10 件）
- ・私のことをよく理解してくれる
・親切に対応してくれるところ（他 8 件）

中学生世代

- ・スクールカウンセラー（他 2 件）
- ・知っている人、仲の良い人（他 18 件）
- ・学校に定期的に来るとか効果的だと思いますけど。
- ・学校にあるような相談室
- ・同じくらいの年代の子が相談にのってくれるところ（他 1 件）
- ・地域見守り支援センター
- ・同じような境遇の同じくらいの歳の子
- ・相談したら心がおちつくところ（他 2 件）
- ・家から近くで信頼できる大人がいる場所（他 2 件）
- ・初対面の人が話をきいてくれるところ
- ・否定しない、匿名）、親身
- ・SNS 上でお互いの顔や個人情報が分からないところ。（他 1 件）
- ・どんなことでも、私をよく知らない大人なんかに話すことは
ありません。私が傷ついてしまいます
- ・基本的に外部機関などには相談しない（他 1 件）
- ・もう一人の自分？
- ・言葉で話すのではなく、LINE やメールなどで相談できると
ころ（他 5 件）
- ・電話で気軽に相談できるところ
- ・顔の直接見える人
- ・信頼があるところ（他 4 件）
- ・各地域に相談所があって、そこに自由に出入りできる、入りや
すいところ（他 5 件）
- ・いつでも行ける近所にあるところ、秘密で行けるところ（他 1 件）
- ・自分が発言した内容が守られるところ。自分が話したことが
周りに知られないこと。（他 10 件）
- ・心が落ちつくところ（家や学校のだれもいないところ）（他 2 件）
- ・自分を受け入れてくれるところ悩みの解決方法を考えてくれ
るところ（他 3 件）
- ・認めてくれて、受け入れてくれるところ（他 2 件）
- ・24 時間いつでもできるから（他 1 件）
- ・自分の意見を認めて、理解してくれて、共感してくれたりち
ゃんと会話になって、否定ばかりでは無いところ。（他 12 件）
- ・優しく暖かく接してくれるところ。親身にきいてくれると
ころ。（他 4 件）

高校生世代

- ・スクールカウンセラーや学校の先生とか（他 1 件）
- ・学校、習いごと先
- ・療育センター
- ・A I
- ・身内や親友に直接相談したい（他 6 件）
- ・対面。例えば学校にカウンセラーがいるなど
- ・年齢がより近い人とのお話年が離れていると話しづらいこと
もあるのではないと思う
- ・大人と楽しく生活できるところ
- ・電話やラインでもできると知ったから
- ・自分が親に相談できなくて匿名で相談できるような問題があ
ったら相談したい。（他 2 件）
- ・どんなところでも知らない人には相談しないと思います。（他 1 件）
- ・声ではなくて文字上でやりとりができる機関。（顔を合わせず
に）（他 2 件）
- ・私は悩みとかではなくあまりそう言うのを考えたことがないけ
ど、そういう相談をしたいと思うのは身近に相談できる人が
いないと考えられます。なので、個人的にはインターネット
などを利用した方がいいと思います。ただ、誰もがネットを
使える環境にいる訳では無いとも思う。
- ・弁護士と話したい奴なんかいるわけないでしょかたくるしい
です
- ・電話で相談できるところ、相談内容が誰にも話されず守られ
るところ（他 1 件）
- ・情報がもれない（他 5 件）
- ・対面。例えば学校にカウンセラーがいるなど
- ・小さい悩みで
もいいところ
- ・ボランティアにお金をあげて人数を増やし、電話したいとき
にすぐに電話に出てくれるところ。あとはゆうどう的にカウ
ンセラー？病院などのしょうたいについて話さず、とにかく
状況をきいて理解してあげて下さい
- ・自分がよく知っている身近なところ。また、よく用件を聞くで
評判のよいところ。（他 1 件）
- ・自分から何を話せばいいかわからなくても、ゆっくり質問し
たりしてくれるところ（他 5 件）
- ・話をきくだけでなくって、具体的な解決案を教えてくれる
所（他 7 件）
- ・自分が信頼をおける人がいるところ。（他 2 件）
- ・安全そうなところ（他 2 件）
- ・どんな相談でも親身に聞いてくれて、全肯定してくれるとこ
ろ（他 6 件）
- ・自分のことを否定しないところ（他 1 件）
- ・ちゃんと理解してくれる（他 1 件）

IV 『学校・地域のこと』についてお聞きします。（これまでの学校生活や地域での過ごし方について教えてください。）

Q22 あなたは、学校の行事や話し合いに参加していますか。（○は 1 つ）

	件数	%
1 参加している	301	62.2%
2 だいたい参加している	141	29.1%
3 ほとんど参加していない	26	5.4%
4 参加していない	10	2.1%
無回答	6	1.2%
合計	484	100.0%

Q23 学校で何かをしたり、決めたりするとき、先生は、子どもの意見を聞いていますか。（〇は1つ）

	件数	%
1 聞いている	328	67.8%
2 だいたい聞いている	138	28.5%
3 ほとんど聞いていない	10	2.1%
4 聞いていない	5	1.0%
無回答	3	0.6%
合計	484	100.0%

Q24 Q23において、「1 聞いている」または「2 だいたい聞いている」を選んだ人にお聞きします。先生が聞いた子どもの意見は実現されていますか。（〇は1つ）

	件数	%
1 実現されている	152	32.6%
2 だいたい実現されている	253	54.3%
3 ほとんど実現されていない	51	10.9%
4 実現されていない	6	1.3%
無回答	4	0.9%
合計	466	100.0%

Q25 Q24において、「1 実現されている」または「2 だいたい実現されている」を選んだ人にお聞きします。実現されたことで印象に残っていることは何ですか。

小学生世代

- ・運動会でやりたい競技を話し合ってそれが決まったこと。（他6件）
- ・クラスや学年のレク（他32件）
- ・オリジナル自然教室（自分達でしかくした）（他2件）
- ・修学旅行の部屋決めをまかせていただきました。とてもうれしかったです。（他2件）
- ・2～3年のときに野菜のよい育て方をプロの人に来てもらい、教えてもらった。
- ・数学の先生に、プールの時間の前から早めに授業をおわらせてほしいとみんながたのんだら、5分前に授業をおわらせてくれた
- ・図工や総合での調べ学習や野外学習等の時間の延長（他1件）
- ・プールが中止になった時外で遊んだ。
- ・そうじ担当の日にちを割りふったところ。
- ・総合の時間で「ここに問い合わせをして見学して勉強したい」と言ったら実現した
- ・理科の受験で自分で考えた実験方法をためしてみようと言ってくれた。（他1件）
- ・遊びを考えて言った時、ちゃんと聞いてくれて、日にち、ルールなどをいっしょに考えたりして、実現している。（他4件）
- ・係活動のこうほしたものをだいたい実現させてもらっていること。
- ・学きゅう会でやりたいことをさせてくれて、手伝ってくれたとき。（他2件）
- ・クラス目標など全体で一つのことを決めるとき、人それぞれの意見を合体していたこと。（他23件）
- ・席替えとかでこどもの意見をきいてくれる（他2件）
- ・ごほうび
- ・係でしたいこと
- ・小学校の時、話し合いをして、先生のサプライズしたり、あそんだ
- ・実現されたことをきちんと守ったりしている。（他2件）
- ・もく食中に音楽を流すこと
- ・「何かをみんなで作ろう！」となったときに、必要なものがあって先生に頼んだら用意してくれたこと。（他1件）
- ・ポスターなどを書いたりすると次の日ぐらいにはけいじされている
- ・給食の時に音楽を流す時、日直がやるというのが実現され印象に残っている
- ・卒アルの写真のポーズや話したいことをやってくれたりしたから。
- ・昼学は、校でいであそんでいいときょうとうせんせいに言ってくれて、会話がひらかれるようになった！
- ・中学校で教室に置く木についてで、小説などだけではなく、マンガも置いてほしいという意見がでてから、マンガも置かれるようになった。
- ・当番決めで、子どもの意見のやりかたで進めている。
- ・部活が合併した
- ・部活で必要な物をたのんだときにすぐによいしてもらえた。

中学生世代

- ・体育祭や運動会での装飾。文化祭などの発表案など。クラスのお楽しみ会。生徒会活動。（他2件）
- ・みんなの意見をあつめる投書箱が設置された（他1件）
- ・クラスのTシャツや運動会の種目決め（他1件）
- ・遠足の部屋を決める時など
- ・校則が変わった（他11件）
- ・席替えの席（他6件）
- ・修学旅行のルール（他1件）
- ・私の学校では学校説明会を正と運営しているので生徒の意見がほとんど実現されていると思います。（他4件）
- ・自然教室でやったキャンドルファイヤーのげきでどういうげきにするか話し合っ意見が多かった「ハリーポッター」になったこと
- ・修学旅行に行けないことを考えていろいろな遊びを提案してくれたり、実行してくれたこと
- ・生徒がこれをしたいと言ったら時間をとってくれたことです。

- ・学級会などで、一人一人の意見を尊重し、すべての意見を入れた内容にしてくれたこと。
- ・学級テーマを決める時などにクラスの全員の意見も取り入れて考えてくれる。（他 11 件）
- ・合唱コンクールの曲を候補の中から決める時に、私たちに手を挙げてと言ってくれたり、意見を言う時間もあるので手を挙げたのが多かった曲に選ばれ歌えたことです。（他 1 件）
- ・行事も色々とみんなで話しながら、先生も一緒に考えてすすめてくれる（他 9 件）
- ・体育祭や運動会での装飾。文化祭などの発表案など。クラスのお楽しみ会。生徒会活動。（他 2 件）
- ・みんなの意見をあつめる投書箱が設置された（他 1 件）
- ・クラスの T シャツや運動会の種目決め（他 1 件）
- ・遠足の部屋を決める時など
- ・校則が変わった（他 11 件）
- ・席替えの席（他 6 件）
- ・学級会などで、一人一人の意見を尊重し、すべての意見を入れた内容にしてくれたこと。
- ・学級テーマを決める時などにクラスの全員の意見も取り入れて考えてくれる。（他 11 件）
- ・合唱コンクールの曲を候補の中から決める時に、私たちに手を挙げてと言ってくれたり、意見を言う時間もあるので手を挙げたのが多かった曲に選ばれ歌えたことです。（他 1 件）
- ・行事も色々とみんなで話しながら、先生も一緒に考えてすすめてくれる（他 9 件）
- ・教室のかざりを決めるとき、子どもの意見を実現されたから、みんな教室のかざりなっとくしている。（他 2 件）
- ・先生の意見をよく聞きその案をもっといいものにするときに意見を出しその意見が通ったことがある。
- ・学校ですこし否安な所があつてつたえてもらいすこしかいぜんしてもらった。（他 3 件）
- ・「研究」という授業ができた。席替えの方法が変わった
- ・掃除が当番制になった。
- ・運動会をがんばったから宿題なしとかドッチボールをしたいと言ったらいっしょにしてくれた
- ・きゅうしゅくのエブロン忘れ防止に毎週もってくるよう、ルールをつくった
- ・学校の自動販売機で、パスモの使用が可能になった。
- ・中学校の中庭に時計が設置された
- ・学級の委員長を決めたり、班長を決めたりしたこと。
- ・数学とかで分からない事を教えてくれる
- ・文化祭、運動会、例年生徒主導で行われている（他 2 件）
- ・3 年生の放課後の勉強室が作られた
- ・新しい部活を作ったり、見に行きたい場所を見学させてもらったり。（他 1 件）
- ・コロナで修学旅行や行事などが無くなり文化祭の出し物を決めるときに、生徒みんなで自由に決めることができた。（他 8 件）
- ・1 年生の前期中間テストで平均点が発表されなかったことに對して、詳しくきいたり、「次回から発表してください」とお願いしたところ、本当に発表してくれた。
- ・校外学習で手持ちせんぷうきを持っていったいいかをきいたら OK になったこと

高校生世代

- ・クラスの目標を決める時
- ・行事でやりたい企画をやらせてくれた（他 3 件）
- ・修学旅行の行き先
- ・席替えの方法（他 7 件）
- ・意見が通る
- ・校則がかわったとき（他 7 件）
- ・もう高校生なので先生もあまり介入してこない
- ・テスト対策のプリントがほしいと言ったら、もらえました。
- ・分からないことがあった時に相談したら丁寧に教えてくれたからです。
- ・クラス T シャツのデザイン等々（他 1 件）
- ・図書室に望んだ本がくる
- ・清掃が当番制になり、効率的かつ早く下校できるようになった。
- ・資料の確認など
- ・先生がお菓子買ってきてくれた
- ・学校のコロナ対策(案のうちのいくつか)など。
- ・先生も話し合いに参加している
- ・体育祭などで、話し合った内容が実現されている（他 7 件）
- ・部活内でのコーチの方針について(相談)
- ・文化祭で生徒がやりたかった展示や発表の案が通った。（他 22 件）

Q26 学校にあなたの話をよく聞いてくれる先生や職員（給食の調理員や事務の人も含む）がいますか。（○は 1 つ）

	件数	%
1 いる	397	82.0%
2 いない	78	16.1%
無回答	9	1.9%
合計	484	100.0%

Q27 あなたは、学校に何でも話せる友だち（先輩や後輩も含む）がいますか。（○は 1 つ）

	件数	%
1 いる	393	81.2%
2 いない	89	18.4%
無回答	2	0.4%
合計	484	100.0%

Q28 あなたは、学校で休み時間や放課後、安心してすごせますか。(○は1つ)

	件数	%
1 すごせる	319	65.9%
2 だいたいすごせる	147	30.4%
3 ほとんどすごせない	9	1.9%
4 すごせない	7	1.4%
無回答	2	0.4%
合計	484	100.0%

Q29 あなたは、放課後どこですごしますか。(あてはまるものすべてに○)

	件数	%
1 自分の部屋	295	61.0%
2 リビング・居間	318	65.7%
3 祖父母の家	18	3.7%
4 友だちの家	51	10.5%
5 クラブ、部活動の場所	214	44.2%
6 学校図書館	18	3.7%
7 教室	64	13.2%
8 学習塾	136	28.1%
9 習いごとの教室・スポーツクラブ	81	16.7%
10 地域の図書館・市民館	13	2.7%
11 こども文化センター・わくわくプラザ	27	5.6%
12 子ども夢パーク	2	0.4%
13 公園	82	16.9%
14 アルバイト先・仕事場	11	2.3%
15 遊戯施設 (カラオケボックスやゲームセンターなど)・飲食店・コンビニ	37	7.6%
16 その他	17	3.5%

(無回答=3、N値=484)

【その他】

- ・学校の実習部屋 (17 歳)
- ・学校の自習室 (17 歳)
- ・学校内 (16 歳)
- ・校庭であそぶ (11 歳)
- ・学校の授業が終わった後に校庭で遊んでいる。(11 歳)
- ・すぐ帰るなど (11 歳)
- ・自分の勉強机 (12 歳)
- ・マンションのエントランス (11 歳)
- ・放課後ディ (10 歳)
- ・自しゅ学どうほいくささはクラブ (10 歳)
- ・カフェ、書店 (13 歳)
- ・野球地 (11 歳)
- ・しせつのリビングで友だちとすごしています。(13 歳)
- ・遊園地 (16 歳)
- ・アニメイト (12 歳)
- ・駅、臨海部 (子供が出かけていい時間の範囲で) (16 歳)

Q30 あなたは、地域の活動・イベント・ボランティア等に参加したことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

	件数	%
1 子ども夢パークの活動・イベント	9	1.9%
2 こども文化センター・わくわくプラザの活動・イベント	142	29.3%
3 地域の寺子屋	47	9.7%
4 地域のスポーツ・文化活動 (町内会の大会やイベントなど)	46	9.5%
5 子ども会活動 (ジュニアリーダーなど)	32	6.6%
6 ボーイスカウト・ガールスカウト	8	1.7%
7 地域のお祭り (みこし、模擬店の手伝いなど)	140	28.9%
8 ボランティア活動 (町内会の清掃ボランティアなど)	74	15.3%
9 その他	20	4.1%
10 参加したことがない	216	44.6%

(無回答=9、N値=484)

【その他】

- ・ごみひろい (12 歳)
- ・多摩川のゴミ拾い (11 歳)
- ・みこしはしてないけど祭りには行ってる (11 歳)
- ・防災訓練 (12 歳)
- ・ししまい (17 歳)
- ・町内会の行事 (11 歳)
- ・ラジオ体操 (14 歳)
- ・学校の運動会など (13 歳)
- ・保育園 (17 歳)
- ・ミニカワサキ (14 歳)
- ・市民館ジャック企画会議 (13 歳)
- ・川崎市ふれ合いサマーキャンプ (13 歳)
- ・青少年の家のチャレンジクラブ (11 歳)
- ・シニアスマホ説明会 (17 歳)
- ・町のテーブル (食品おすそわけ会) (12 歳)

Q31 Q30 において、1～9を選んだ人にお聞きします。地域で何かをしたり、決めたりするとき、大人は子どもの意見を聞いていますか。（〇は1つ）

	件数	%
1 聞いている	83	32.0%
2 だいたい聞いている	110	42.5%
3 ほとんど聞いていない	35	13.5%
4 聞いていない	21	8.1%
無回答	10	3.9%
合計	259	100.0%

Q32 Q31 において、「1 聞いている」または「2 だいたい聞いている」を選んだ人にお聞きします。おとなが書いた子どもの意見は実現されていますか。（〇は1つ）

	件数	%
1 実現されている	39	20.2%
2 だいたい実現されている	120	62.2%
3 ほとんど実現されていない	27	14.0%
4 実現されていない	4	2.1%
無回答	3	1.6%
合計	193	100.0%

Q33 Q32 において、「1 実現されている」または「2 だいたい実現されている」を選んだ人にお聞きます。実現されたことで印象に残っていることは何ですか。

小学生世代

- ・子供で考えた遊びなどをみんなでやったりできた時（他5件）
- ・いじめをおさえてくれた
- ・おみこしの順番を前と後ろでかえてくれた
- ・もちつきやり方をくわしくおしえてくれた。
- ・子ども会のリーダーの意見で進まる。
- ・子どもがたのしめたりするためにいろいろきいてくれた。
- ・ジュースのゴミとかをひろうとくにてつだってくれた。
- ・山のそうじでいっしょに行った。
- ・子供夢パークに行きたいので付いてきてっていったら一緒に来てくれた
- ・お祭りをする事。（他1件）
- ・いろいろ話を聞いてくれる。（他1件）

中学生世代

- ・やりたいことが叶った。（他4件）
- ・お祭りで出すお店の内容（他4件）
- ・コロナの中でもオンラインという形で「ミニカワサキ」の文化をつなげることができた
- ・楽しい行事を計画してくれた。（クリスマス会など）（他1件）
- ・子供文化センターの飾り付けをした。
- ・いい案を思いついた時に話を聞いてくれる。
- ・今年は夏祭りを数年ぶりにやるらしい
- ・クリスマス会
- ・まず子供が意見を言っている所を見たことがない
- ・コロナの影響で祭りなどを出来ていないためない。（他1件）

高校生世代

- ・やりたいことをやらせてくれた（他3件）
- ・こども文化センターの用具の使用ルールなど。
- ・子ども会のイベントなど（他1件）
- ・子ども会議で出た、道のせまの改善。
- ・町内会で花火大会がかいさいされたこと。
- ・友達と長時間自由に遊び、過ごしていた。
- ・J Lのうでを上げるための研修

Q34 あなたは、次のような場で、話し合ったり意見を言ったりしたことがありますか。（あてはまるものすべてに○）

	件数	%
1 川崎市子ども会議、行政区・中学校区子ども会議の話し合い	19	3.9%
2 子ども夢パーク・こども文化センター・わくわくプラザでの活動やイベントについての話し合い	27	5.6%
3 学校教育推進会議、生徒会・児童会の話し合い	30	6.2%
4 子ども会での話し合い	15	3.1%
5 その他	12	2.5%
6 したことがない	382	78.9%

（無回答=21、N値=484）

【その他】

- ・学校(12歳)
- ・授業中など(11歳)
- ・生徒評議会(14歳)
- ・委員会(11歳)
- ・〈じゅく〉国語のじゅぎょうで話し合いをした。(12歳)
- ・市民館ジャック企画会議(13歳)
- ・山村留学(17歳)
- ・大人が全て決めて、子どもはいわれた通りにうごく(13歳)

Q35 地域（学校以外）に、一緒に遊んだり話したりする友だちがいますか。（○は1つ）

	件数	%
1 いる	379	78.3%
2 いない	102	21.1%
無回答	3	0.6%
合計	484	100.0%

Q36 地域に、遊んだりスポーツをしたり安心して自分が好きなことをする場所がありますか。（○は1つ）

	件数	%
1 ある	368	76.0%
2 ない	114	23.6%
無回答	2	0.4%
合計	484	100.0%

V 『あなたの思い』についてお聞きします。

Q37 あなたは、自分が好きですか。（○は1つ）

	件数	%
1 好き	146	30.2%
2 だいたい好き	186	38.4%
3 あまり好きではない	99	20.5%
4 好きではない	49	10.1%
無回答	4	0.8%
合計	484	100.0%

Q38 あなたは、自分は親や周りのおとなから大切にされていると感じますか。（○は1つ）

	件数	%
1 そう思う	311	64.3%
2 だいたいそう思う	149	30.8%
3 あまり思わない	14	2.9%
4 そう思わない	8	1.7%
無回答	2	0.4%
合計	484	100.0%

Q39 あなたは、自分は友だちにとって大切だと思いますか。（○は1つ）

	件数	%
1 そう思う	204	42.1%
2 だいたいそう思う	191	39.5%
3 あまり思わない	64	13.2%
4 そう思わない	22	4.5%
無回答	3	0.6%
合計	484	100.0%

Q40 あなたは、毎日が楽しいですか。（○は1つ）

	件数	%
1 楽しい	198	40.9%
2 だいたい楽しい	226	46.7%
3 あまり楽しくない	37	7.6%
4 楽しくない	18	3.7%
無回答	5	1.0%
合計	484	100.0%

Q41 子どもが安心して、自分らしく生き、社会に参加しながら成長していくためには、どんなことが大切だと思いますか。何でも自由に書いてください。

小学生世代

- ・周りの人々もその人の個性を認め合い、また、その人も進んで自分の意見を言い、周りの人もその意見を大切にすること（他11件）
- ・一人ひとりみとめ合うこと。（他12件）
- ・支え合う（他2件）
- ・自分の為、みんなの為に、社会のどんな事も前向きに取り組んでいく事が大切だと思う。（他4件）
- ・さべつがなくじゆうにいきっていくことが大切だと思う（他11件）
- ・大人が表向きだけの善良な行いをして、子供の意見や考えを絶対に殺してしまわないようにする必要があると思う。大人は生きていく為にビジネスにならない事はほとんどしないので意見が届かない可能性がある。（他6件）
- ・子供のことを信じてあげること。協力すること（他9件）
- ・笑顔（他1件）
- ・意見を言い互いに尊重する（他23件）
- ・自分は、良い事をして大人が守ってくれ戦争などで大人達が亡ならない事
- ・いじめや差別がなくなっていく世の中になること。（他8件）
- ・子どものしせつを増やしたら安心できそう
- ・差別をなくしてだれでもせいにうに楽しく生きられることがとても大切だと思います！（他11件）
- ・自分が安心できる空間を見つけることが大切だと思う。（他3件）
- ・自分の個性を捨てないで、色々な人との交流をたくさんする。（他16件）
- ・もっと地域の活動を増やして、社会への貢献を小さい頃から身近にする。（他2件）
- ・家の家事の手伝いや、遊びと勉強など、すべてバランスよく行うことが大切だと思う。
- ・川崎市のことをよく知る。たとえば「川崎市子どもの権利に関する条例」のことを一つでもいいから知ること。（他10件）
- ・その子どもを守る、周りの大人たちや、その子どものための環境作りなどが大切だと思います（他2件）
- ・子どものうちからいろいろなことをけいけんする。（他1件）
- ・物価が下がること（他1件）
- ・子どもが守られて、自分で決めたり参加できること（他3件）
- ・犯罪がない街にする（他3件）
- ・子どもが参加したいと思えるイベントを作ったり、川崎に今あるものやしせつで工夫してイベントを作ったらいいなと思います。（他1件）

中学生世代

- ・1人1人の個性や考えが認められること。（他9件）
- ・自由になること。（他9件）
- ・お互いを認め合って協力して仲良く暮らしていくことが1番だと思います。（他6件）
- ・周りの人がお互いを尊重し合い、協力していくことで安心で楽しい日々を送ることができると思う。（他2件）

- ・もっともっと考えなどを自由に言えるようにしたらもっと良くなると思う (他 21 件)
- ・自分から何か意見など積極的に言ったり人間関係を築くことが大事だと思います。 (他 4 件)
- ・大人が子どもの気持ちを理解して困っていたら助けてあげたりすることが大切だと思った。 (他 8 件)
- ・周りの大人や環境がしっかりしていること (他 4 件)
- ・いろいろな経験を積むこと。 (他 1 件)
- ・いじめがなくて楽しく暮らせる。 (他 3 件)
- ・差別やイジメがない (他 4 件)
- ・友達を増やすこと。周りの大人や環境がしっかりしていること。 (他 5 件)
- ・たのしむ
- ・自分が社会に参加して成長したいと思う気持ちが 1 番大切だと思う。次に、家族などの身近な人が社会に参加させようとしてくれることが大切だと思う。 (他 1 件)
- ・学校の授業でもっと川崎市についてや社会についての勉強をする。 (他 8 件)
- ・意味のわからない校則をなくす。 (他 2 件)
- ・周りの環境 (他 3 件)
- ・犯罪などの取り締まり
- ・政治家の方がそういう社会にしていって・子供の悩みなどを無くす・国連がそういう社会にする (他 2 件)
- ・税金を高くしてでも、子どもを学校に行かせるのに必要な親がはらうお金を全て国が負担する。 (他 2 件)
- ・安心していられる場所がある事だと思います。 (他 13 件)
- ・どのような環境でも自信がある人生は大切だと思います。 (他 3 件)
- ・自分で考える力
- ・子どもが自由に参加できるシボジウムや講演会等が開催されるといいなあ〜と (他 2 件)

高校生世代

- ・一人一人の個性を受け入れ、認めること (他 3 件)
- ・何にでも挑戦させること (他 1 件)
- ・お互いの存在を認め合うことが大切だと思います。たった 1 人でも自分を認めてくれる人がいたら、きっと毎日安心して幸せに暮らせると思います (他 5 件)
- ・周りの人達の支えは必要不可欠だと思います。たくさんコミュニケーションをとることも重要だと思います。 (他 1 件)
- ・自分の意見を持ってそれを発言できるようになること。 (他 9 件)
- ・差別がないこと
- ・生活の軸となる規則を作ることとある程度のことを子どもたちで決められる自由 (他 6 件)
- ・大人の人たちが、自分達のアピールではなく、本当に子どものことを思っていることが大切だと思います。今の川崎市はそれができているように思えてすごく良いと思います。また、社会に参加していく中で、川崎市として高校のときの進路を決めるときにインターンなどしてほしいです。 (他 7 件)
- ・まわりの大人がその環境をつくっていくこと。 (他 7 件)
- ・まわりの環境 (他 2 件)
- ・大人が大変なのは分かるけど、それを子供にまで遺伝させてはいけない。子供も一人の人間だから、自分の考えをもって生きているから、周りの大人の力で押しつぶされてほしくない。 (他 2 件)
- ・子どもが自分はココにいていいんだなと思えるような環境をつくる。 (他 6 件)
- ・さまざまな人と円滑にコミュニケーションをとること。 (他 2 件)
- ・自立心を持つこと
- ・社会に参加していくことで自分が生きやすく変っていってくれるという実感ができるようにしていったり学校内でのアンケートではなくもっと大きくまとめて見るようなアンケートを学校でおこなう、ちょっときょうせいで (他 3 件)
- ・家では、家事をするとか家族の役に立つことが大切だと思います。
- ・学校の規則を変えた方がいい。すっぴんだったりすると自分に自信がなくなり、自分がいやになる。死にたくなる。色んなものを統一しすぎて個性がなくなっているきがする。もっと海外の学校を見て比べてほしい。
- ・子供を守るための社会システム (他 4 件)
- ・周りに危ない人がいない (他 1 件)
- ・経済的に心配することのない社会をつくることから始めることが大切だと思う (他 2 件)
- ・自分がしょう来りたい職業の体験ができるような取り組みがあるといい (他 1 件)
- ・どこでどんなイベントがやっているかをもっと積極的に知らせること。

Q42 新型コロナウイルス感染症によって、あなた自身の生活（家・学校・職場・地域など）の中で、悩んだり難しかったこと、また、工夫していることを自由に書いてください。

【「悩んだり難しかった」こと】

小学生世代

- ・学校がなくなったり、分散登校になったりして友達に会えなくなった。（他4件）
- ・コロナウイルスに感染したとき（他11件）
- ・いろいろな行事がなくなった（他8件）
- ・外に長い間出れなくてつらかった（他11件）
- ・かんきをしたいけどエアコンの風がにげていく。
- ・密な場所で大声でしゃべっている人が不快だった。
- ・コロナにかかったらつらいのかなと不安
- ・周りの人が感染症対策をしないのが気にかかります。それと自分が感染しないか不安になります。
- ・学校が遠いから電車に乗るのがちょっと怖い時があった
- ・体調がすぐれないこと
- ・ワクチンを打ちたくない（ちゅうしゃがいたそう）
- ・友達に、首やうでをベタベタ触られているので、気持ち悪くて、とても嫌です。
- ・コロナはいつ終わるのか
- ・歌うこと
- ・友達と好きに遊ぶことができなかった。（他10件）
- ・祭りなどが開きいされず、前とちがう夏をすごしたりしたこと。
- ・学校へ行けないからべん強が進まないこと（他7件）
- ・給食中にだれもしゃべらない（他7件）
- ・マスクをはずすかははずさないかのタイミングが難しい。友達とマスクをはずして会話していいのか（他42件）

中学生世代

- ・学校の行事が中止になったり、いろいろなことが制限されたこと（他5件）
- ・行事がなくなった。（他9件）
- ・自分にもしかかったらどうしようと心配。
- ・いくら気をつけても周りの子がなった時にどのように対処すればいいか（他8件）
- ・外に遊びにいけない（他8件）
- ・中国に住んでいたことをなかなか言えなかった。
- ・東京に遊びに行く、多人数で遊ぶ
- ・アルコールのにおいがきつい
- ・祖父母との関わり方
- ・家族といっしょにすぎで、うるさいなと感じました。
- ・思い出が少ない
- ・たいさく
- ・コロナは怖くないです。皆はさわいでるけど1回かかったらもうかからないと思うし、ワクチンのイミもよく分からない。私は打ちたくないですね。でも周りはどうしょってあわててるのでこまりました。
- ・感染対策を徹底し混雑を避けること。
- ・自律が難しかった
- ・中学校の生徒全員が手洗いやタオルを持ってくるようにしようとしたとき
- ・友達と会えなかったためSNSでの会話が増え、相手の気持ちが読み取りにくく、喧嘩気味になったこともあった。（他12件）
- ・部活動が減ってしまっただけだった（他6件）
- ・外国へ行けないから本物の発音やフレーズが分からない。
- ・校外学習などが減り、クラスのみならずと交流する場が少なく、友達作りが少し難しかった。
- ・リモート授業でGIGA 端末の画質が悪かったことで、黒板が見えなかったこと。勉強が分からなかった。GIGA 端末が重くて、よくフリーズしていた（他1件）
- ・マスクをしていることが日常的になっているので、家族以外の人の前でマスクをとるのに抵抗感があること。（他19件）
- ・マスクの中でのコミュニケーションが難かしくなった。（他7件）
- ・マスクが暑苦しい（他9件）
- ・給食の時間中、班で話して交流するということがなくなったので、深い友達関係を中学校になってから作りづらくて困った。（他2件）
- ・ワクチンをうたないと参加できないものがあったり差別される。濃厚接しよく者ってだけで差別される。

高校生世代

- ・フィールドワークとか話し合いが少なくなった。（他1件）
- ・電車内で手すりに掴まること。
- ・コロナにかかってしまったらどうなるかわからないので不安です。（他6件）
- ・人格が変わった。
- ・高校3年間の学校行事がつまらなかった（他20件）
- ・むしろ生活が楽になった
- ・自粛をどこまですればいいのかわからなかった。（他8件）
- ・感染防止
- ・外出できないと、ゲームに没頭しがちになるけど、ゲームばかりしている自分が許せなかった
- ・リモートワークに移行してから父親がずっと家にいて息が詰まることがあった。
- ・自分はよくても人は嫌かなと気をつかった
- ・対策で判断が難しいこと
- ・強いて言えば親戚に会えなかったりしたこと。
- ・部活が思うようにできなかったこと（他4件）
- ・たくさん思い通りにいかないことはありますが、順応していくしかないのだと感じています。
- ・家の人と距離が近すぎて全くうまくいかない
- ・家以外で話せなくて病む（他3件）
- ・学校の授業がオンライン授業になったことで内容が雑になった。（他5件）
- ・マスクをつけて夏は苦しくてしんどいと思ったからです。（他9件）
- ・マスク生活に慣れすぎて、マスクを外すのが嫌になった。元はイケメンなのに、マスクを外したら印象が変わってしまうだろうから…。（他11件）
- ・お昼ご飯を食べるときに黙食すること学校行事全部なくなった
- ・ワクチンの副反応で授業を休まなければならなくなる可能性があること。

【工夫したこと】

小学生世代

- ・meet や zoom など、直接的ではなく、交流できる方法をつかっていること
- ・ネットで買い物をしたりすることが出来る
- ・感染したら自分のへやからあまりでない
- ・5分～10分間ごとにまどをあけたりしている
- ・やわらかいマスクにする。
- ・ソーシャルディスタンス・店でのアクリル板？のせっち (他 4 件)
- ・手洗い、うがい、消毒をちゃんとする・話すときはマスクをつける。(他 63 件)
- ・人が、いないところではマスクを外す。(他 11 件)
- ・前向き給食、給食中喋らない (他 5 件)
- ・マスクをえらぶなどをして、楽しんで (エンジョイ！)
- ・家では、おもいっきりはずす。
- ・電社やバスのつかかわを持たない。
- ・ヤクルトを飲んで免疫力を高める
- ・マスクをビニール袋に入れて捨てることで、手に飛沫がつかないようにしている。
- ・できるだけ公共交通機関を使わない
- ・はなさず、ジェスチャーで物事をつたえる
- ・近くで旅行したり遊んだりしている。家で、手を使い捨ての紙を使っている。
- ・給食で、食缶前にいるとき、しゃべらないように、指で「1・2・3」をあらわし、おおめ、すくなめをしゃべらずあらわしたこと。
- ・給食は食べることだけ考える
- ・学校で、コロナでできないことを先生たちと相談して工夫してかいさいしていること。
- ・マスクは「ニキビなどが見えないようにする」と自分にいいかせたこと。
- ・家に帰ったらお着がえをしている (一人で)
- ・人をばかにしたりしない
- ・かかっていた時期はペットにいっさいさわらなかった。テレビもゲームもがまんした。むりはしなかった。家から出なかった。
- ・密にならないようなものを考えたり、みんなで意見を出し合っている
- ・分散登校で学校に行った
- ・プールの男女わけ (密をさける)
- ・家族みんな、自分の思っていることを言う。
- ・軽い運動
- ・自分の好きなことをする。
- ・少人数で話す
- ・いつもじゃなく週に何回かにして外に遊びに行く。
- ・電話で話すきかいを増している。
- ・友達と泣き、慰め合い、学年全員で団結しました。これはコロナがなければ出来なかったことなのかもしれません。でもやっぱり、コロナがあつてよかっただなんて一ミリも思いませんが。それでも私達は、コロナが有るこの時代を生きていきます。可哀想なんかじゃないよって、大人の人達に伝えたいです。

中学生世代

- ・インターネット上でのやりとり (他 5 件)
- ・毎日検温 (他 1 件)
- ・人と距離をとる (他 4 件)
- ・体育館の上に窓をつくり、そこを開け換気する
- ・手洗いタオルを分ける荷物にも消毒
- ・手あらい、マスク、消毒の徹底、うがい (他 43 件)
- ・表じょうを分かりやすくする
- ・体育などの運動する時は、マスクを外す。(他 3 件)
- ・予備のマスクをリュックに入れておく。
- ・給食を食べるときなどマスクをはずさなくてはならないときは「しょうがない」と振り切る。
- ・電話で終わらせる。
- ・前より人と接することを大切にしたりした。
- ・不織布とウレタン (スポンジ) を作り分ける (他 1 件)
- ・しょくじ中だまってたべること (13 歳)
- ・話すときは、より、人の目を見ることを意識して、顔や顔色見ることのできるようにしている。
- ・マスクを着用する・物の共有をできるだけしない・悪霊退散を神仏に祈る
- ・家族内でいつ感染者が出ても対応できるよう、ある程度の水や食料、れいぞうこやオープンなどがそろっているかくり部屋がある
- ・あまり人がいない 20 時あたりで、走るようにしている
- ・毎日笑う
- ・はぐしない (13 歳)
- ・行動を少し早めて混雑のない時間に行動すること。
- ・コロナにならないために、家族みんなあまり外に出かけないようにしている (11 歳) (他 7 件)
- ・家で過ごす時間が多くなった分、家で様々な事をするようになった。(13 歳) (他 3 件)
- ・コロナ禍だから出来ることと考え 1 つの思い出 (良い思い出とは言えないが) として日々過ごしている。(13 歳)
- ・変わった形だったが、自分のためだとできる限り我慢して楽しんだ (13 歳)
- ・楽しいこととつまらないことをセットで考える。(13 歳)
- ・呼吸を整えることを意識している
- ・マスクごしでもわかりやすいよう、表情のふれはばをできるだけ大きくしている (13 歳) (他 5 件)
- ・1 日のスケジュールを計画して、その通りにやります。(14 歳)
- ・コロナ禍でない学校生活を知らない。学校のパンフレットを見る。
- ・帰国子女とたくさん話して本物の英語を学んでいます。
- ・日焼け止めをぬる。(他 1 件)
- ・自習したり部活のことで一人でもできることを考えて家で実行した。(他 1 件)
- ・学校のクラスメイトに授業でやった範囲を教えてもらったりしていること。

高校生世代

- ・友達とラインする・友達と電話(zoom)する（他 2 件）
- ・テーブルゲームがけっこうもりあがる。
- ・感染対策をしっかりしていることです。（他 32 件）
- ・人がいないところでははずす。（他 3 件）
- ・リモートを使ってみんなでトレーニング素振りの動画を送ってアドバイスをもらう
- ・コロナ対策・自分で地域のスポーツサークルに入った（他 1 件）
- ・ストレスは、友達との LINE や通話で解消した。なんとかして、勉強の意欲をかき立てた
- ・コロナで失ったものをできるだけ取り返そうと毎日みんなで楽しむ!!
- ・無くなった行事のことは考えないようにする。
- ・体を使ってアピールする(マスクで顔が見えないため)
- ・ネットコミュニケーションに依ぞんせず、現実でしゃべる。
- ・人と喋らない
- ・LINE で話す
- ・家にいてもできることがないか探して、だらだら過ごすだけにならないようにしている
- ・他のことをして楽しむ
- ・マスクを外さなくてもできるようなことを極力しています。
- ・学校図書館やカフェに行き、一人で勉強したり本を読んだりできる時間を作るようにしている。
- ・自分になじみのあるタブレット等で授業に参加している。
- ・空気せいがいいマスクを着ける
- ・マスクの中にキッチンペーパーなどを入れ 5 重くらいの構造にしていること。
- ・マスクをつける、距離を空ける、パーティションを立てる（他 1 件）
- ・マスクを外して話さない。黙食 ・周りに感染者が出たら、家から出ないようにしている

『あなた自身のこと』についてお聞きします。（この回答で書いた人がわかることはありません。）

F-1 あなたの令和 4（2022）年 4 月 2 日時点での年齢をおしえてください。（○は 1 つ）

	件数	%
ア 10 歳	21	4.3%
イ 11 歳	98	20.2%
ウ 12 歳	82	16.9%
エ 13 歳	57	11.8%
オ 14 歳	61	12.6%
カ 15 歳	50	10.3%
キ 16 歳	57	11.8%
ク 17 歳	57	11.8%
無回答	1	0.2%
合計	484	100.0%

F-2 あなたの住んでいるところをおしえてください。（○は 1 つ）

	件数	%
ア 川崎区	74	15.3%
イ 幸区	63	13.0%
ウ 中原区	88	18.2%
エ 高津区	73	15.1%
オ 宮前区	75	15.5%
カ 多摩区	47	9.7%
キ 麻生区	62	12.8%
無回答	2	0.4%
合計	484	100.0%

F－3 あなたは、川崎市に住んで、どのくらいになりますか。（○は1つ）

	件数	%
ア 1年未満	6	1.2%
イ 1年以上5年未満	27	5.6%
ウ 5年以上10年未満	64	13.2%
エ 10年以上	384	79.3%
無回答	3	0.6%
合計	484	100.0%

F－4 あなたは、誰と暮らしていますか。（あてはまるものすべてに○）

	件数	%
ア 父	442	91.3%
イ 母	479	99.0%
ウ 祖父	31	6.4%
エ 祖母	39	8.1%
オ 兄弟姉妹	370	76.4%
カ おじ	1	0.2%
キ おば	6	1.2%
ク その他	22	4.5%

（無回答=1、N値=484）

F－5 あなたは平日（月曜日から金曜日まで）の日中におもに何をしていますか。（○は1つ）

	件数	%
ア 学校で過ごしている	465	96.1%
イ 学校以外のところで過ごしている	16	3.3%
ウ 働いている	1	0.2%
無回答	2	0.4%
合計	484	100.0%